

令和3年度
茨城県
うちエコ診断の結果

令和4年3月

一般社団法人 茨城県環境管理協会

【目 次】

1. 令和3年度茨城県うちエコ診断の概要

- 1-1. 令和3年度茨城県うちエコ診断の診断状況 1

2. 受診世帯の概要

- 2-1. 受診世帯の概要 2
- 2-2. 受診前のCO₂排出量 5
- 2-3. 受診前の光熱費 8
- 2-4. 受診世帯の自家用車保有台数 9
- 2-5. 受診前の消費電力量 10
- 2-6. 太陽光設置とCO₂排出量の関係 10

3. 効果測定

- 3-1. CO₂排出量の変化 11
- 3-2. CO₂排出量の削減効果 11
- 3-3. 光熱費の削減効果 12
- 3-4. 消費電力量の削減効果 12
- 3-5. 個別省エネ対策の削減効果 13
- 3-6. モニター世帯（10世帯）のCO₂排出状況 17
- 3-7. モニター世帯の光熱費季節的変動 18
- 3-8. モニター世帯での個別省エネ対策の削減効果 19

4. うちエコ診断で知りたいこと 23

5. 満足度調査の結果 24

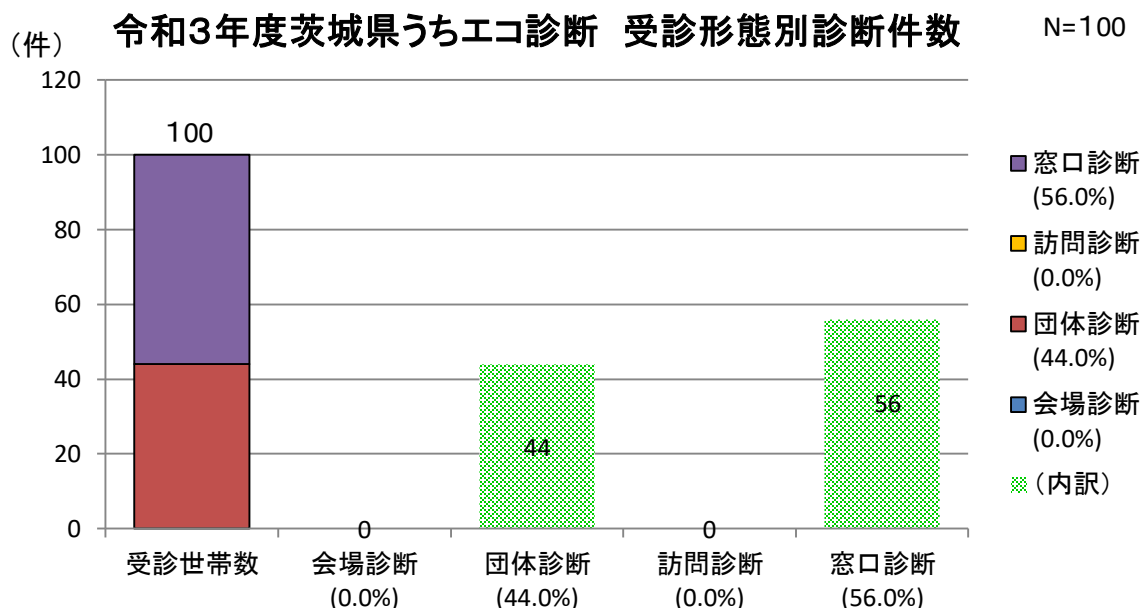
<別添>

- 別添1： うちエコ診断 事前調査票 27
- 別添2： うちエコ診断ソフト 表示画面（例） 29
- 別添3： うちエコ診断 事後調査票（例） 30

1. 令和3年度茨城県うちエコ診断の概要

●1-1. 令和3年度茨城県うちエコ診断の診断状況

- ・令和3年7月から募集を開始し、令和3年8月～令和3年2月の期間に、100世帯のうちエコ診断を行った。
- ・受診形態別では、団体診断が最も多く44件、窓口診断が56件であった。
- ・本年度は新型コロナウイルス感染対策のため、訪問診断は行わなかった。



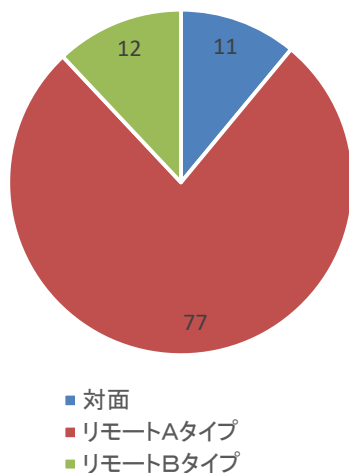
<受診形態>

- ・会場診断： 企業や学校などで期間限定で診断窓口を設置して診断を行う。
- ・団体診断： 企業や自治会など団体に診断の申込を受け付け、団体ごとに集団で診断を行う。
- ・窓口診断： 地域診断実施機関内に診断窓口を設置し、受診希望者の診断を行う。
- ・訪問診断： うちエコ診断士が受診希望者宅に訪問して診断を行う(本年度は中止)。

<診断方法>

本年度はZoom利用による診断が60%を占めた。

- ・対面診断： 診断士と受診者が対面して行う
- ・リモート診断Aタイプ：
センターのパソコンをホストとして受診者と診断士の自宅パソコンを結んで診断
- ・リモート診断Bタイプ：
センターのパソコンと受診者の自宅パソコンを結んでセンター診断士が診断

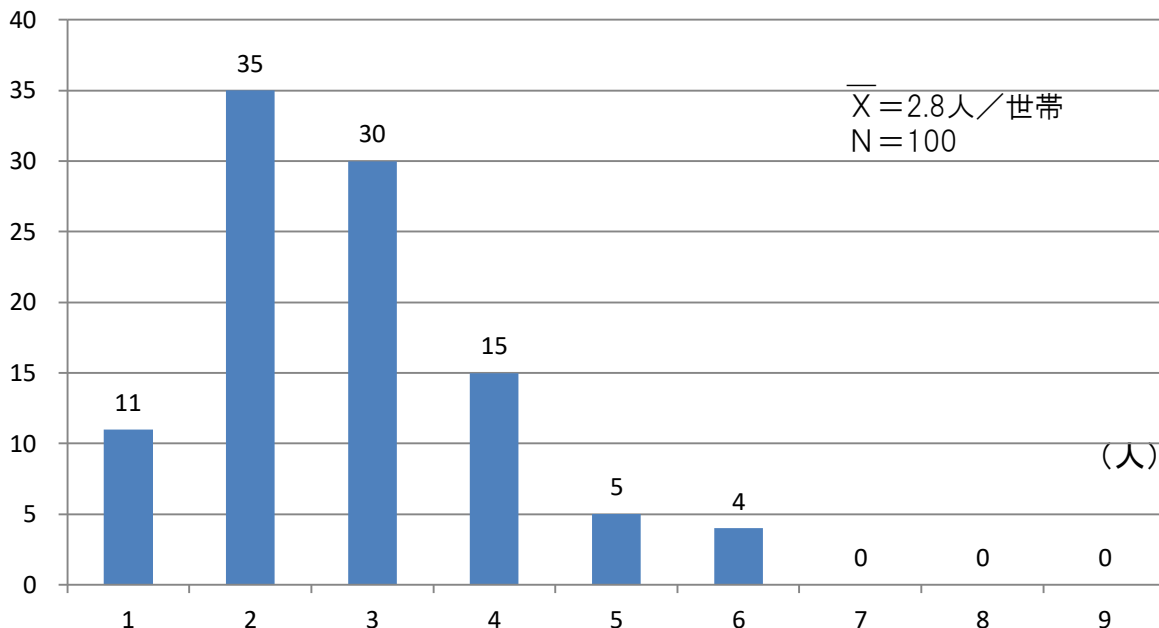


2. 受診世帯の概要

●2-1. 受診世帯の概要

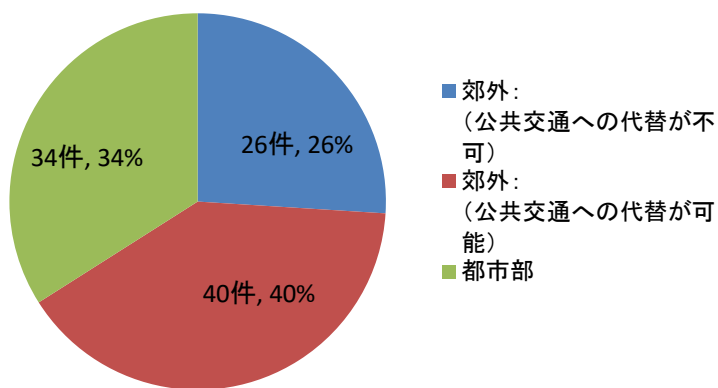
N:有効回答数

(件) 令和3年度茨城県うちエコ診断受診世帯 世帯人数分布



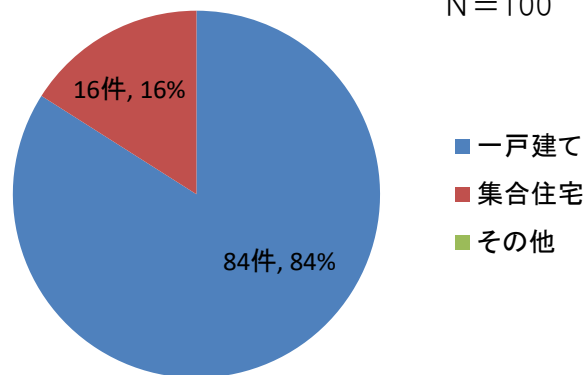
・受診世帯の平均世帯人数は2.8人、単身世帯から6人世帯まで含まれる。

居住エリア



・受診世帯の66%が郊外に居住、34%が都市部に居住。
・受診世帯の26%が郊外の「公共交通への代替不可」の地域に居住しており、自家用車の使用が必要な世帯が約3割を占めていると推測される。

家の造り

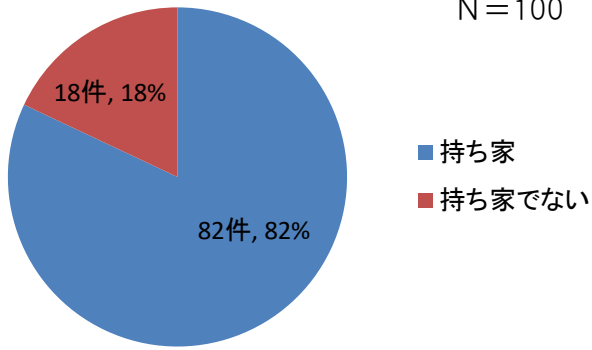


・受診世帯の84%が一戸建て、16%が集合住宅である。

※「都市部」、「郊外(公共交通への代替が可能)」、「郊外(公共交通への代替が不可)」の分類は、診断時に実態に合わせて判断したものの。

家の所有

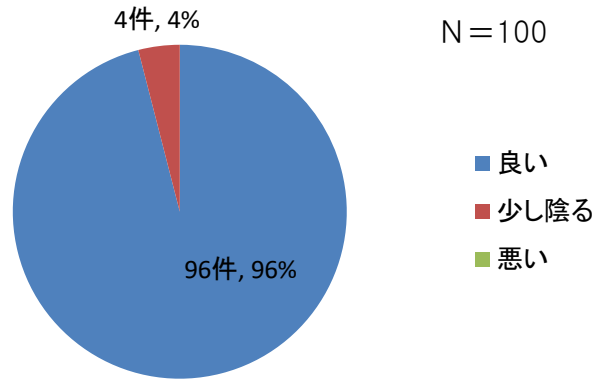
N = 100



・受診世帯の82%が持ち家である。

屋根の日当たり

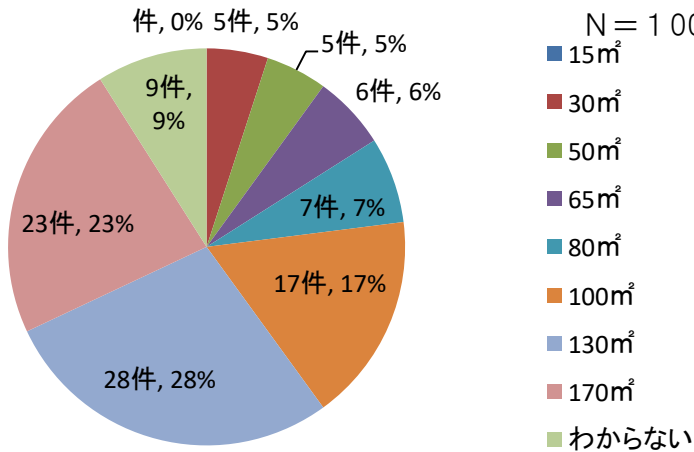
N = 100



・屋根の日当たりが良い住宅は受診世帯の96%。
太陽光発電システム設置の可能性を検討できる余地
が大きいと推測される。

家の延べ床面積

N = 100



・延べ床面積について、170m²以上が23%、130m²が
28%、100m²が17%で、それらをあわせると受診世帯
の68%を占める。

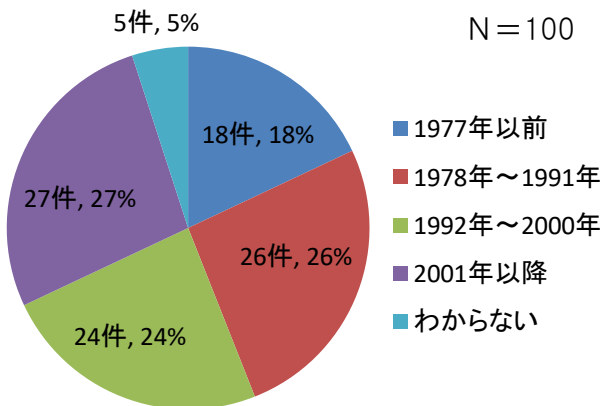
170m²以上を170m²として平均を計算すると約117m²
となる。

<参考>一住宅当たり延べ床面積の都道府県比較
茨城県は107.79m²

出所: 令和3年度 住宅経済関連データ (国土交通省ホームページ)

建築年代

N = 100

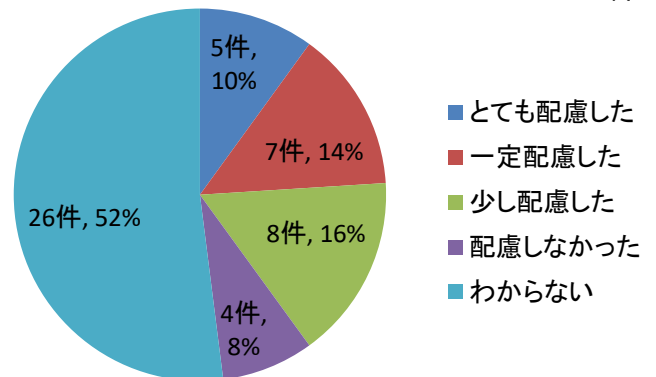


・1992年以降に建築した住宅が51%。

1991年以前に建築した44%程が建替え及び改築時
期と想定され、省エネ住宅導入の可能性はある。

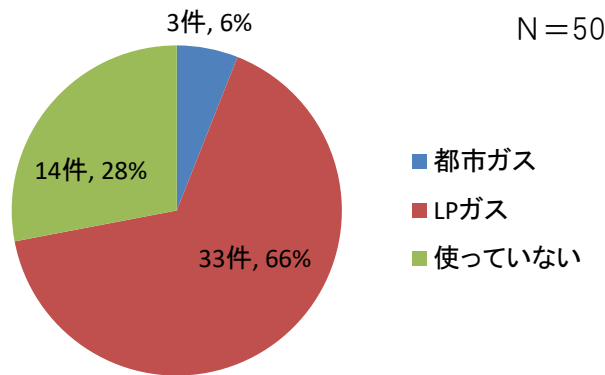
建築時の断熱への配慮

N = 50



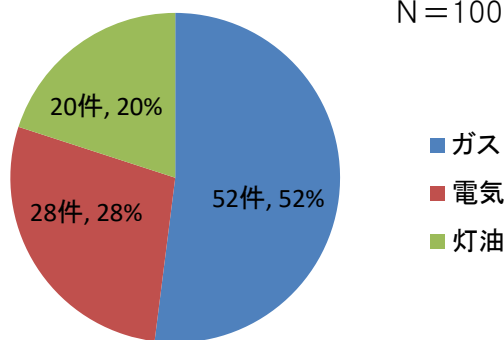
・「わからない」という回答以外では、断熱を「とても配慮
した」、「一定配慮した」「少し配慮した」住宅が20件
(40%)であった。

ガスの種類



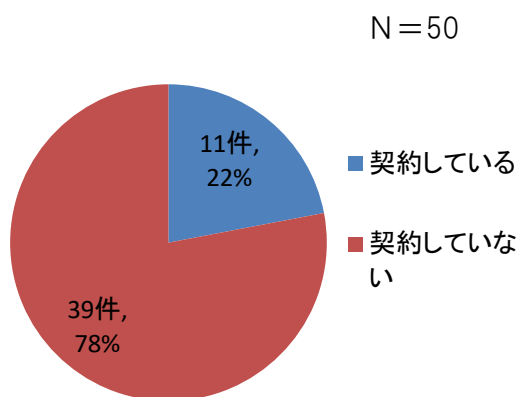
・受診世帯の72%が「ガス」を使用。66%が「LPガス」、6%が「都市ガス」を使用。

風呂の熱源



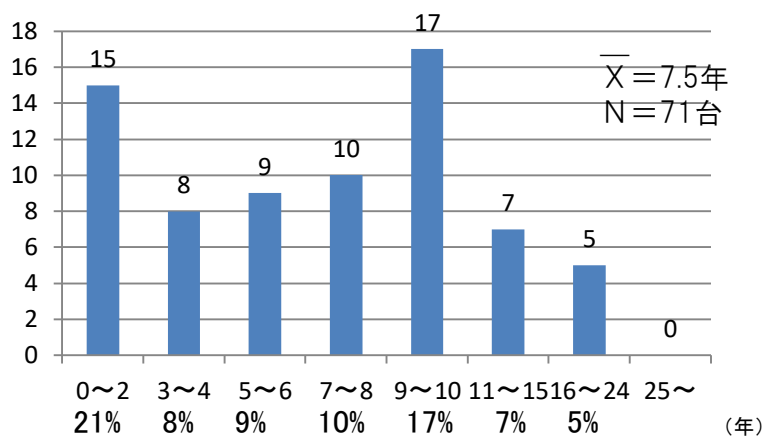
・受診世帯の52%が「ガス」を風呂の熱源として使用する。

電気の夜間料金契約



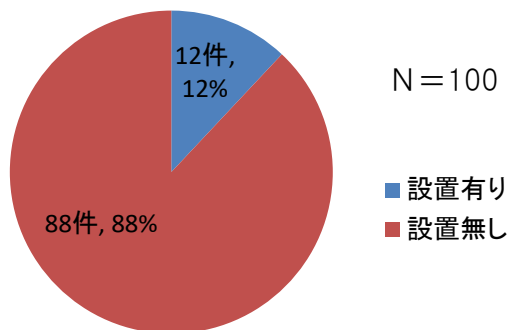
・団体受診世帯の有効回答50件中22% (11世帯) が電気の夜間料金契約をしている。

(件)



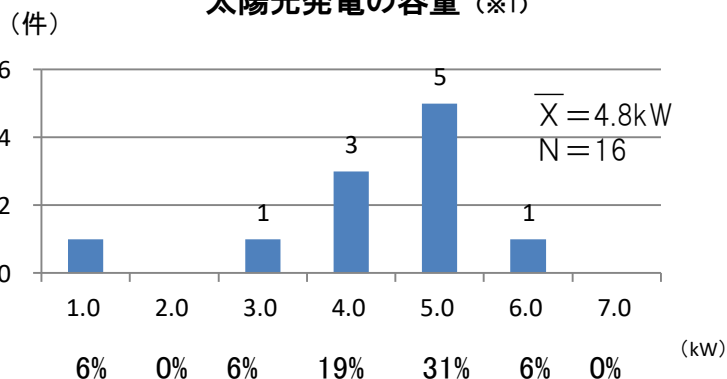
・冷蔵庫の使用年数について、平均は7.5年。
・9年以上使用している冷蔵庫は全体の29%あり、これらを最新の高效率省エネタイプの冷蔵庫に買い替えることは、CO₂排出量削減効果が大きいと考えられる。

太陽光発電の設置



・太陽光発電を設置している受診世帯は12%。

太陽光発電の容量 (※1)



・設置された太陽光発電の発電容量は、4.0kW~5.0kWが多い。

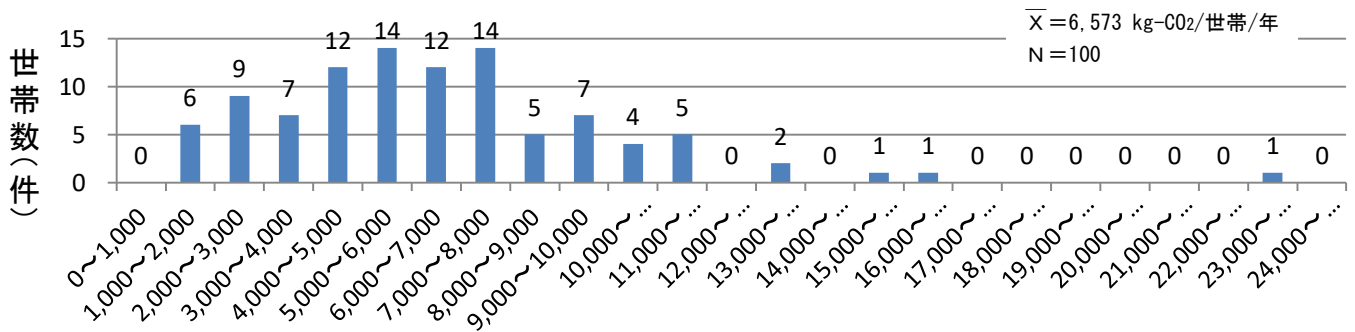
※1: 当該データは、診断時に太陽光発電の容量を確認できた数値の集計に基づく。

●2-2. 受診前のCO2排出量

受診世帯数 (世帯)	総排出量 (t-CO ₂ /年)	平均 (kg-CO ₂ /年)	最大 (kg-CO ₂ /年)	最小 (kg-CO ₂ /年)
100	657	6,573	23,754	1,068

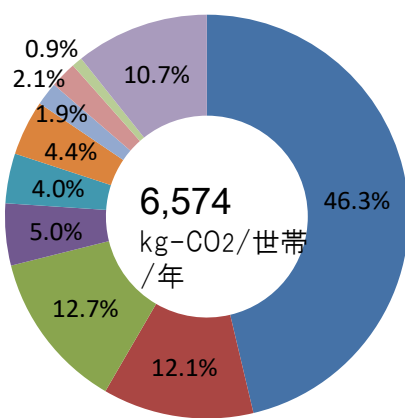
- ・事前調査に基づき、受診世帯の受診前の現況推計を行った。
- ・受診世帯100世帯の受診前のCO₂排出量は年間561t-CO₂、1世帯あたり平均は5,611kg-CO₂と推計された。

令和3年度茨城県うちエコ診断受診世帯 世帯毎CO₂排出量 分布



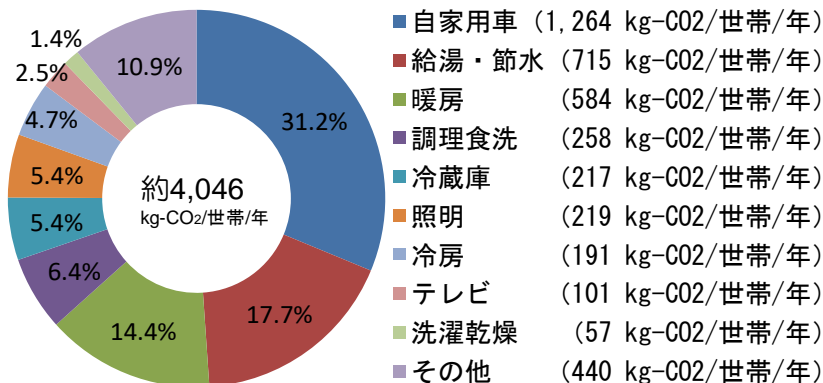
令和3年度茨城県うちエコ診断受診世帯 CO₂排出量 内訳 (CO₂排出源別 比率)

(kg-CO₂/世帯/年)

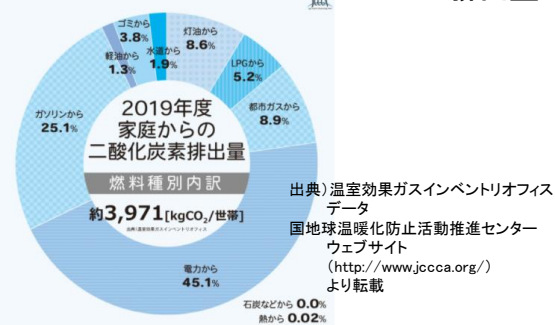


- 自家用車 (3,043 kg-CO₂/世帯/年)
- 給湯・節水 (795 kg-CO₂/世帯/年)
- 暖房 (836 kg-CO₂/世帯/年)
- 調理食洗 (326 kg-CO₂/世帯/年)
- 冷蔵庫 (262 kg-CO₂/世帯/年)
- 照明 (291 kg-CO₂/世帯/年)
- 冷房 (122 kg-CO₂/世帯/年)
- テレビ (140 kg-CO₂/世帯/年)
- 洗濯乾燥 (56 kg-CO₂/世帯/年)
- その他 (703 kg-CO₂/世帯/年)

<参考> 令和3年度うちエコ診断(全国) CO₂排出量 内訳

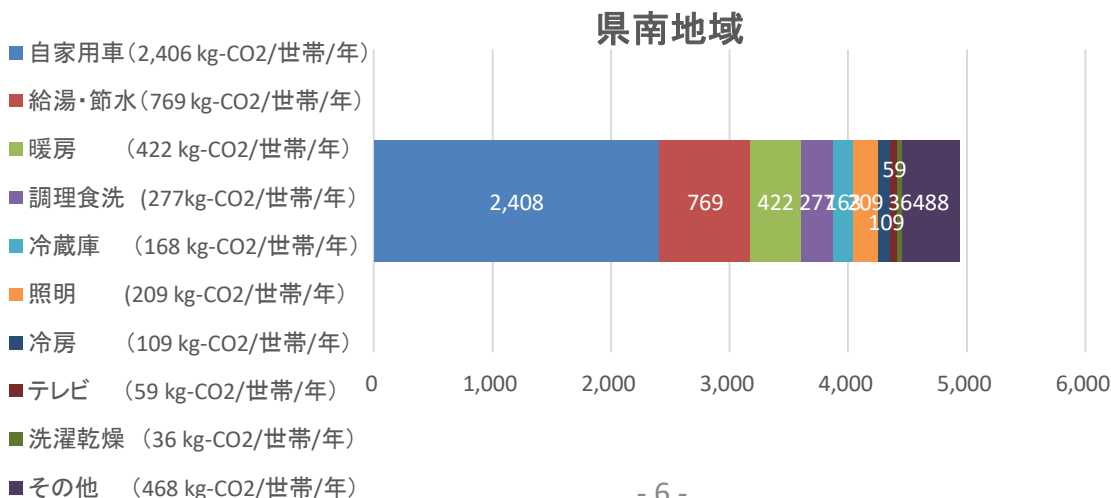
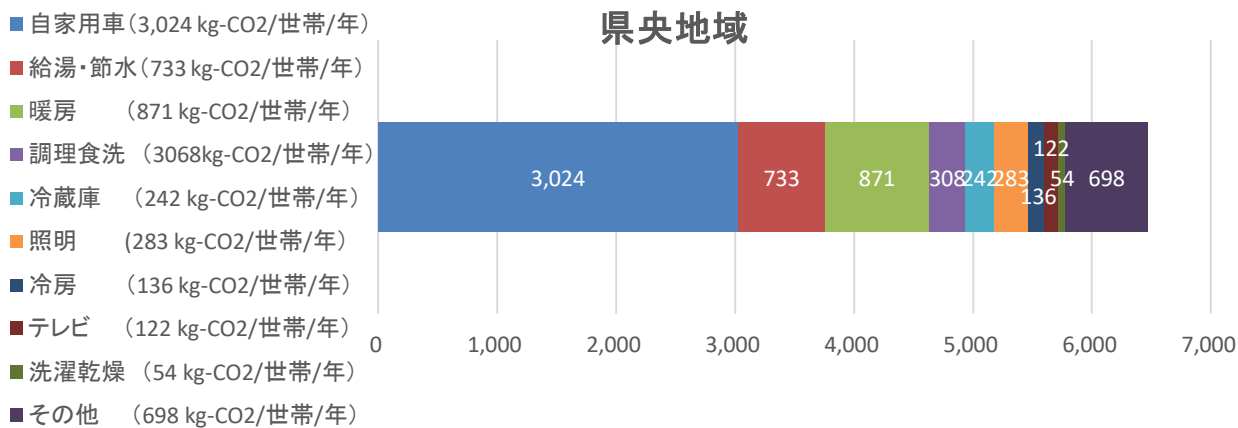
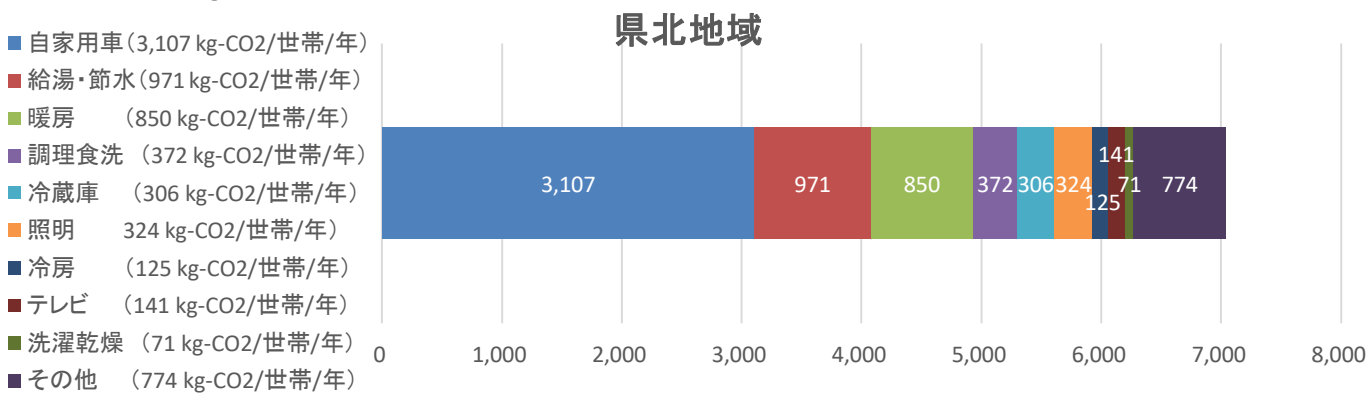
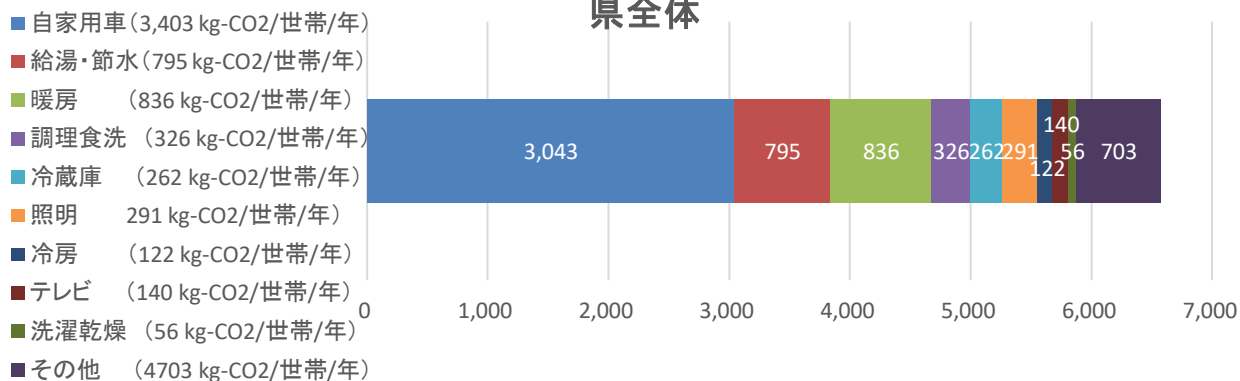


<参考> 2019年度家庭からのCO₂排出量

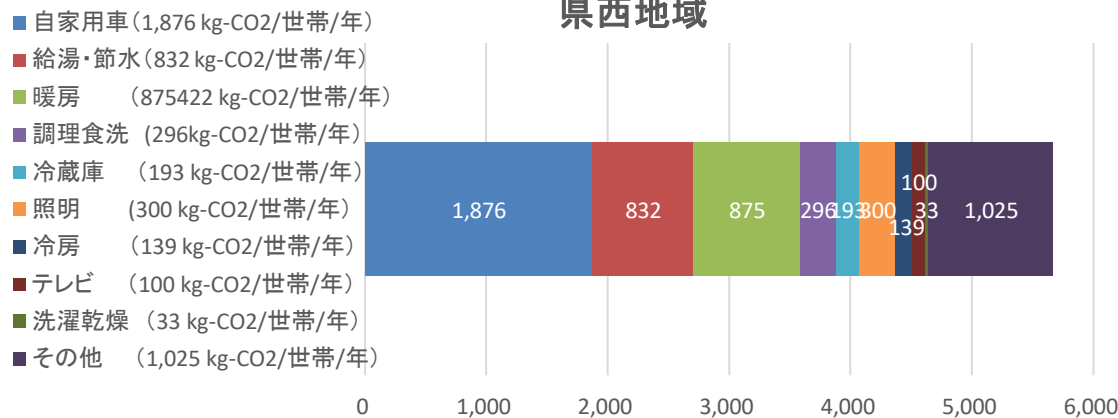


- ・受診世帯100世帯の受診前の1世帯あたり平均CO₂排出量(年間6,573kg-CO₂/世帯)は、令和2年度うちエコ診断の結果(全国平均年間約4,046kg-CO₂/世帯)より2,527kg-CO₂/世帯多く、温室効果ガスインベントリオフィスデータ(2019年度全国平均3,971 kg-CO₂/世帯)より2,602kg-CO₂/世帯多い。
- ・CO₂排出量の内訳としては、自家用車からの排出が全体の46.3%(2,613 kg-CO₂/世帯/年)で最も多い。

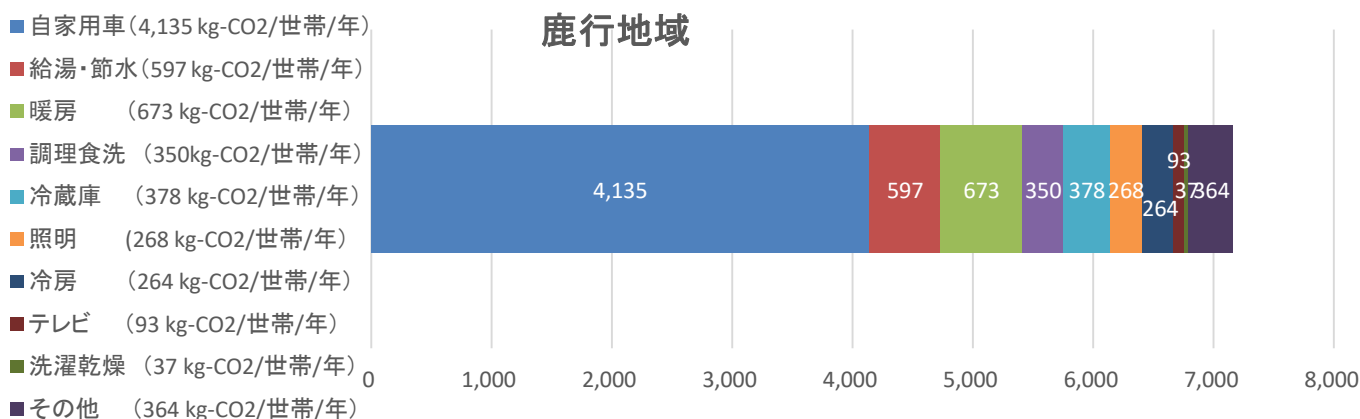
令和2年度茨城県うちエコ診断受診世帯 地域別CO2排出量 内訳 (CO2排出源別)



県西地域

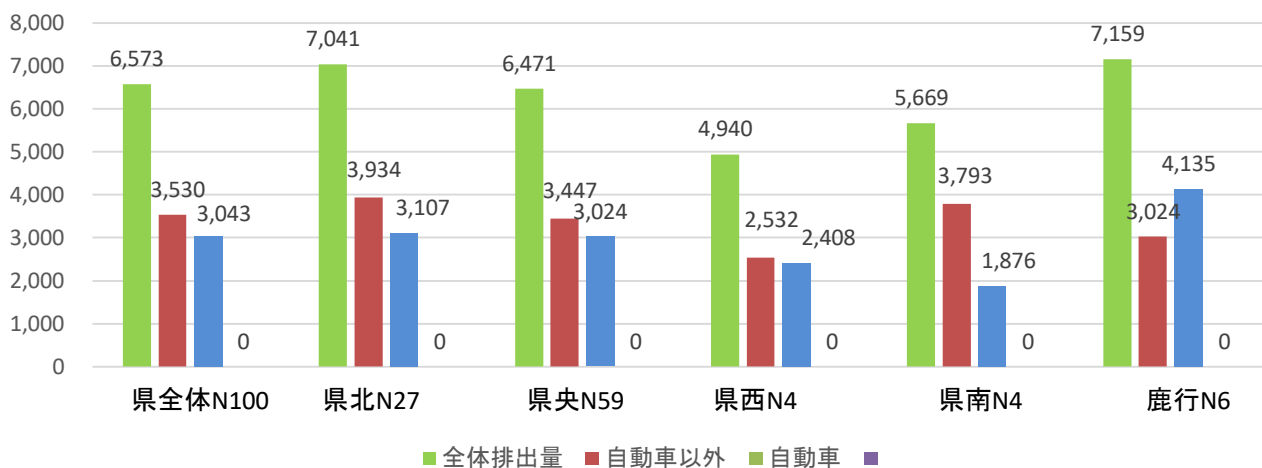


鹿行地域



地域別CO2排出量

kg-CO2/世帯/年

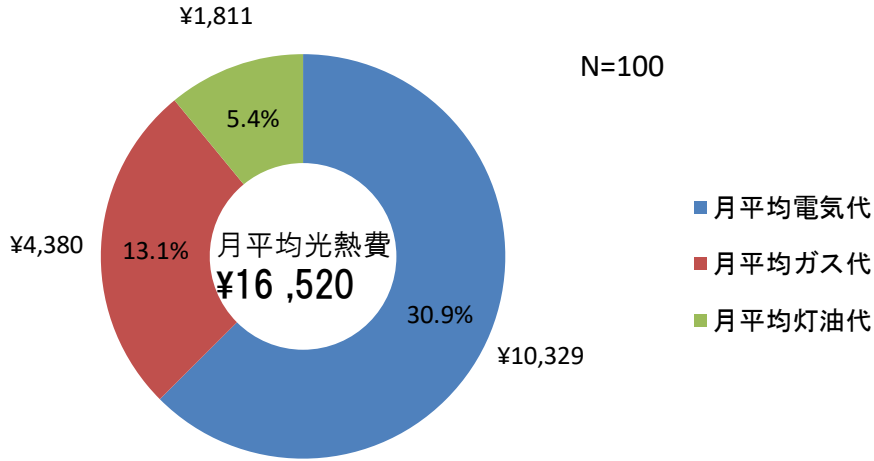


・県平均値と比べて県北、鹿行地域は全体排出量が多く、自動車からのCO2排出量も多くなっている。
これは県央地区への通勤および水戸地域への移動距離が長いためと推定できる。

● 2-3. 受診前の光熱費

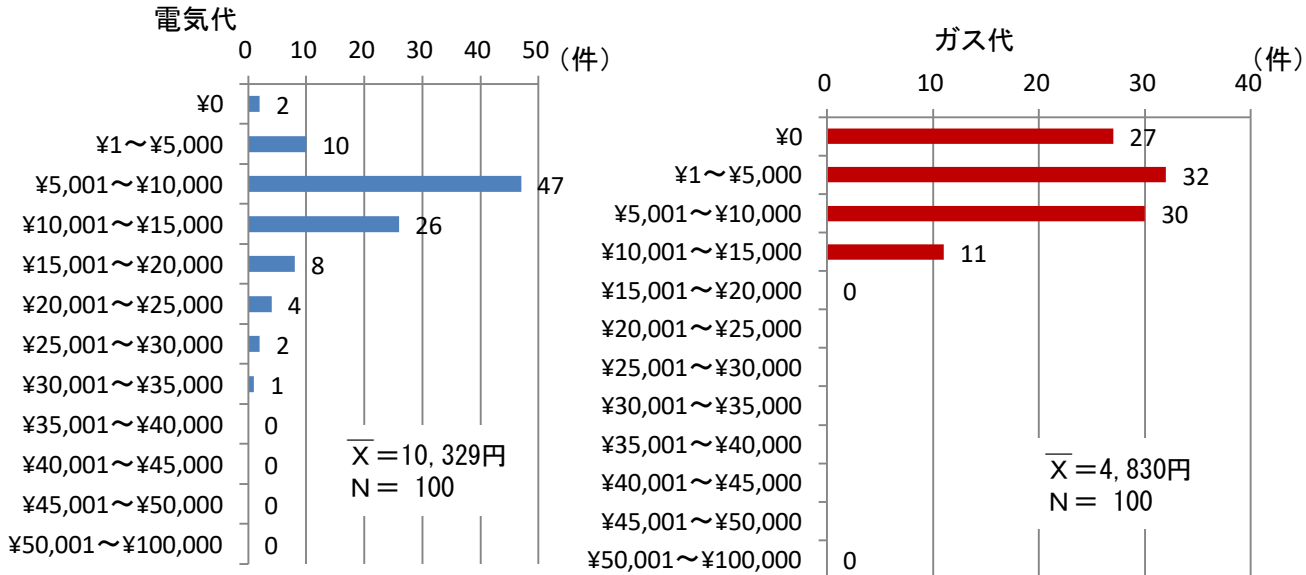
受診世帯数	月平均光熱費	月平均電気代	月平均ガス代	月平均灯油代
100	¥16,520	¥10,329	¥4,380	¥1,811

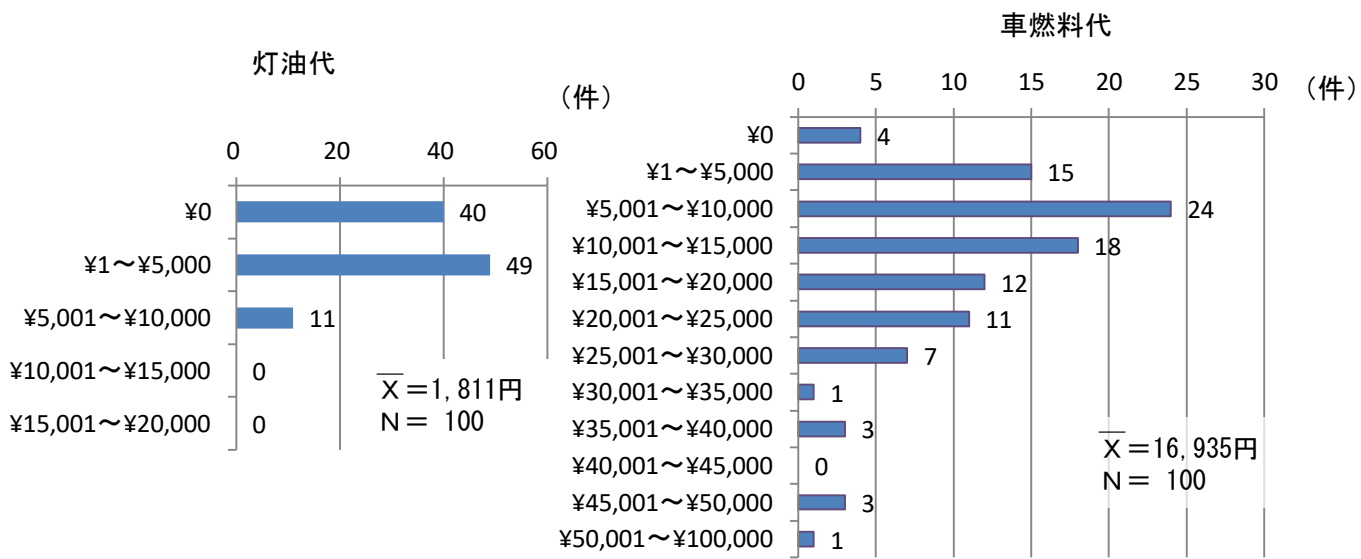
令和3年度茨城県うちエコ診断受診世帯
月平均光熱費 内訳



・受診世帯100世帯の受診前の1世帯あたり月平均光熱費は16,520円と推計された。

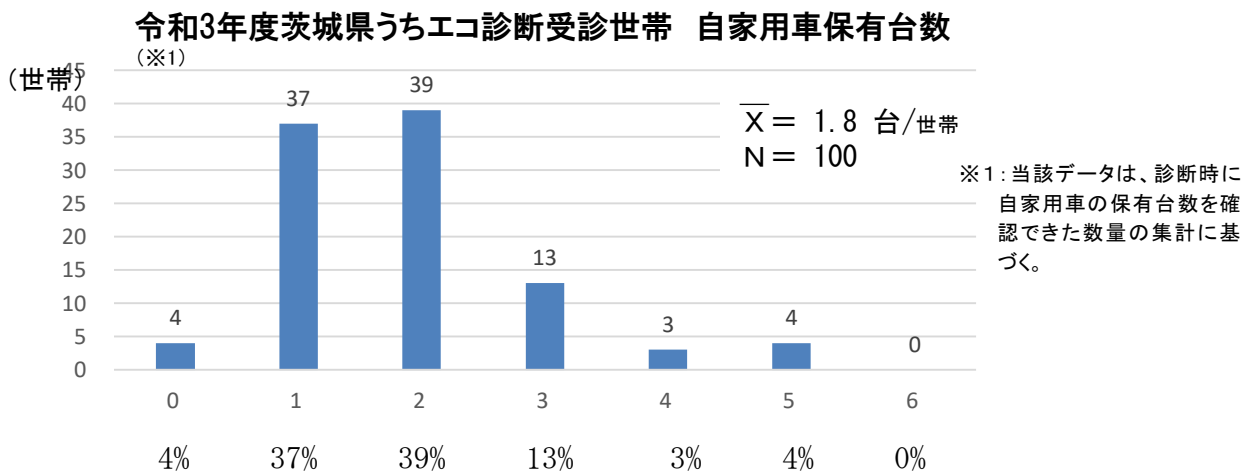
令和3年度茨城県うちエコ診断受診世帯 月平均光熱費 分布





・受診前の車燃料代(月平均)について、5,001円～10,000円が24世帯(24%)と最も多く、続いて15,001円～15,000円の18世帯(18%)、1円～5,000円の15世帯(15%)の順となる。

●2-4. 受診世帯の自家用車保有台数



・診断時に全世帯に保有台数を確認できた、59%が車を2台以上保有。平均自家用車保有台数は1.8台。
・自家用車2台保有が39世帯(39%)と最も多く、続いて1台保有の37世帯(37%)、3台保有の13世帯(13%)の順となる。

<参考> 自家用乗用車の1世帯あたり普及台数(茨城県)(令和元年9月末現在): 1.594台(全国6位)

出所: 一般財団法人自動車検査登録情報協会ホームページ

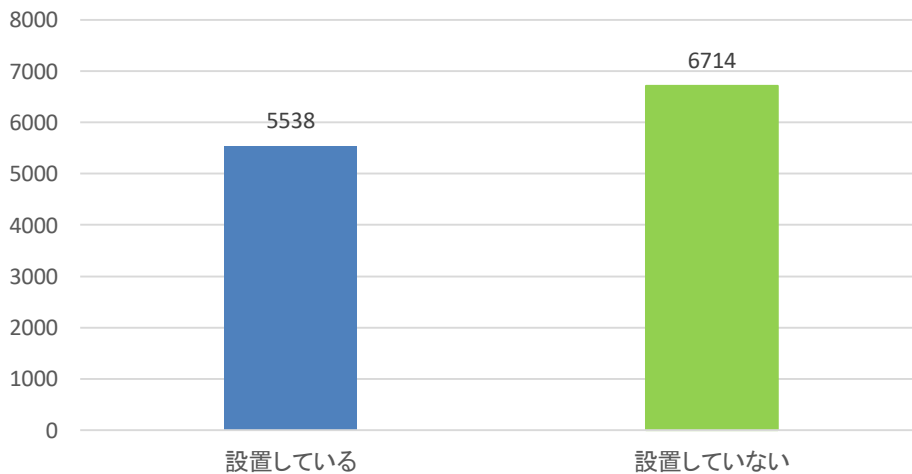
●2-5. 受診前の消費電力量

受診世帯数 (世帯)	年間消費電力量 (kWh/年)	平均 (kWh/年)	最大 (kWh/年)	最小 (kWh/年)
100	396, 695	3, 967	12, 228	360

・受診世帯100世帯の年間平均消費電力量は3,967kWh/年と推計された。

●2-6. 太陽光設置とCO₂排出量の関係

現状CO₂排出量kg/年



	58.4	総発電量kw	現状CO ₂ 総排出量	平均発電量kw	現状CO ₂ 総排出量平均
設置している	12	58.4	66,457	4.9	5,538
設置していない	88	—	590,850	—	6,714

・太陽光発電はCO₂の排出削減に効果大きいことを示している。

3. 効果測定

●3-1. CO₂排出量の変化

	事後調査回答家庭 (N=91)
診断前の現状のCO ₂ 排出量	657 (t-CO ₂ /年)
対策選択時みなしCO ₂ 排出量(※1)	516 (t-CO ₂ /年)
対策実施後のみなしCO ₂ 排出量(事後調査による)(※2)	481 (t-CO ₂ /年)

※1: 診断時に、提案された対策の中から、受診者が選択した対策をすべて実行したとみなした推計量。

※2: 事後調査において、診断時に選択した対策を実際に実行した、あるいは、実行予定と報告があった対策実行後の推計量。

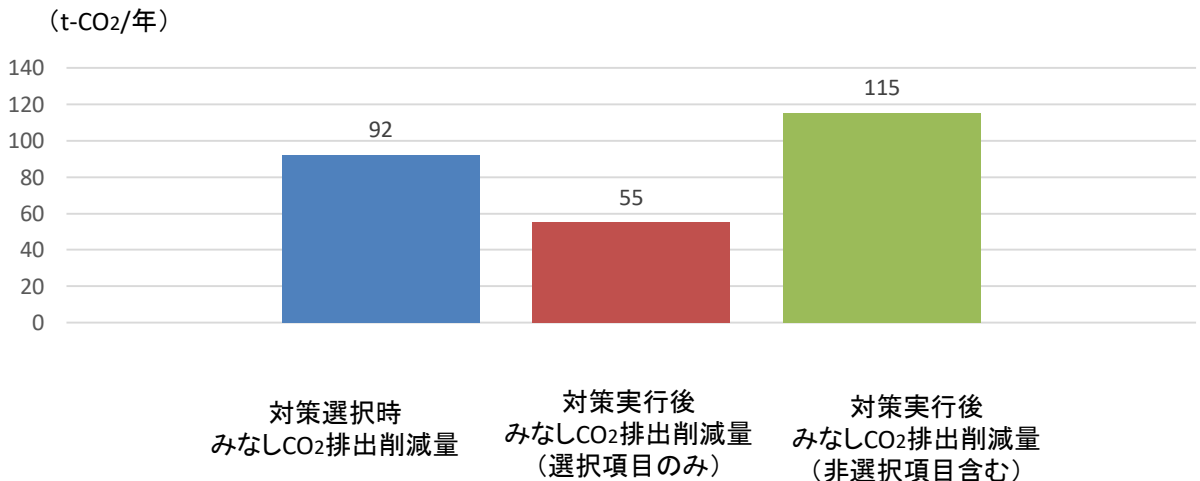
●3-2. CO₂排出量の削減効果

- ・対策選択時みなしCO₂排出削減量(※3)は年間92t-CO₂(100世帯)、1世帯あたり平均は923kg-CO₂と推計された。
- ・対策実行後みなしCO₂排出削減量(選択項目のみ)(※4)は年間55t-CO₂(100世帯)、1世帯あたり平均は603kg-CO₂と推計された。
- ・対策実行後みなしCO₂排出削減量(非選択項目含む)(※5)は年間115t-CO₂(100世帯)、1世帯あたり平均は1,255kg-CO₂と推計された。対策選択時と比較すると、622kg-CO₂(1世帯当たり)削減量が増加しており、対策項目以外の取り組みによるものと推測される。これらが本取り組みの効果と思われる。

※3: 受診者が診断時に選択した対策をすべて実行した場合に見込まれる受診世帯のCO₂排出削減量。

※4: 事後調査において、受診者が診断時に選択した対策について、実際に実行した、あるいは、実行予定と報告があったものから見込まれる受診世帯のCO₂排出削減量。

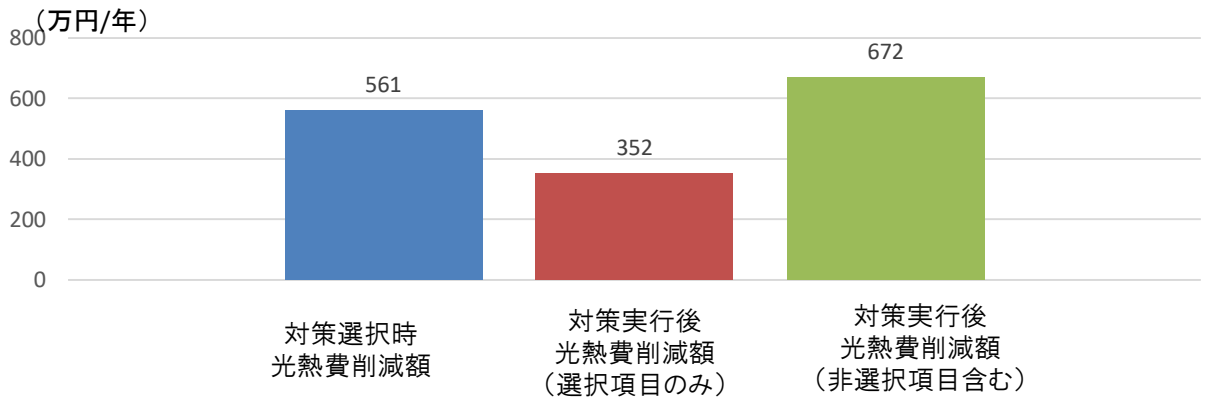
※5: 事後調査においては、診断時に受診者が選択した対策項目に加えて、診断ソフトが「効果が高い」と判断した項目についても、受診者に対して一覧表として提示している。当該一覧表の全ての対策項目のうち、受診者が実際に実行した、あるいは、実行予定と報告があったものから見込まれる受診世帯のCO₂排出削減量。



	回答数	削減量	1世帯当たり平均
対策選択時みなしCO ₂ 排出削減量(※3)	100	92 t-CO ₂ /年	923kg-CO ₂ /年
対策実行後みなしCO ₂ 排出削減量(選択項目のみ)(※4)	92	55 t-CO ₂ /年	603kg-CO ₂ /年
対策実行後みなしCO ₂ 排出削減量(非選択項目含む)(※5)	92	115t-CO ₂ /年	1,255kg-CO ₂ /年

●3-3. 光熱費の削減効果

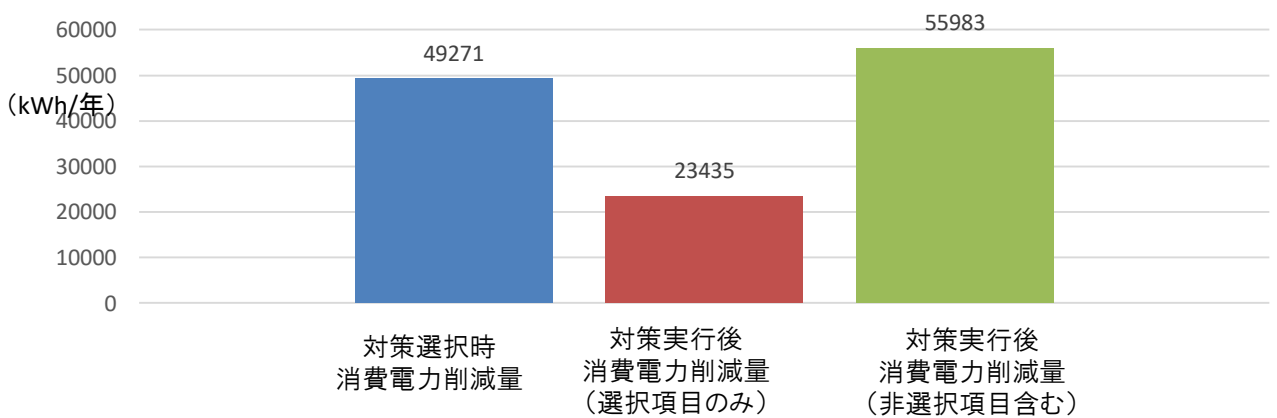
- ・対策選択時光熱費削減額は年間581万円(100世帯)、1世帯あたり平均は56,148円と推計された。
- ・対策実行後光熱費削減額(選択項目のみ)は年間271万円(92世帯)、1世帯あたり平均は38,216円と推計された。
- ・対策実行後光熱費削減額(非選択項目含む)は年間662万円(92世帯)、1世帯あたり平均は73,032円と推計された。



	回答数	削減額	1世帯当たり平均
対策選択時光熱費削減額	100	561万 円/年	56,148円/年
対策実行後光熱費削減額 (選択項目のみ)	92	352万 円/年	38,216円/年
対策実行後光熱費削減額 (非選択項目含む)	92	672万 円/年	73,032円/年

●3-4. 消費電力量の削減効果

- ・対策選択時消費電力削減量は年間49,271kWh(100世帯)、1世帯あたりの平均は493kWhと推計された。
- ・対策実行後消費電力削減量(選択項目のみ)は年間25,435kWh(92世帯)、1世帯あたりの平均は255kWhと推計された。
- ・対策実行後消費電力削減量(非選択項目含む)は年間55,983kWh(92世帯)、1世帯あたりの平均は609kWhと推計された。

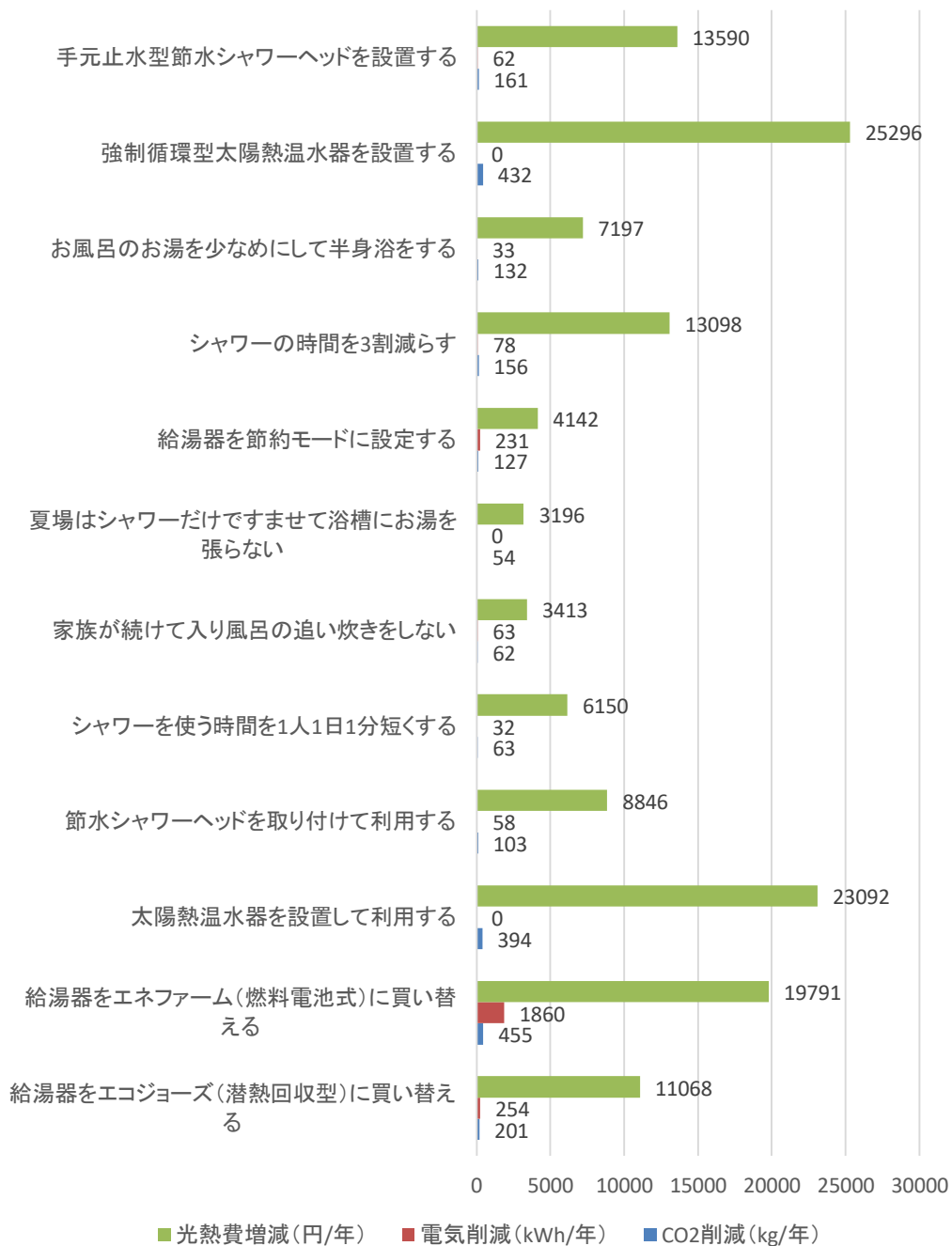


	回答数	削減量	1世帯当たり平均
対策選択時消費電力削減量	100	49,271 kWh/年	493 kWh/年
対策実行後消費電力削減量 (選択項目のみ)	92	23,435kWh/年	255 kWh/年
対策実行後消費電力削減量 (非選択項目含む)	92	55,983kWh/年	609 kWh/年

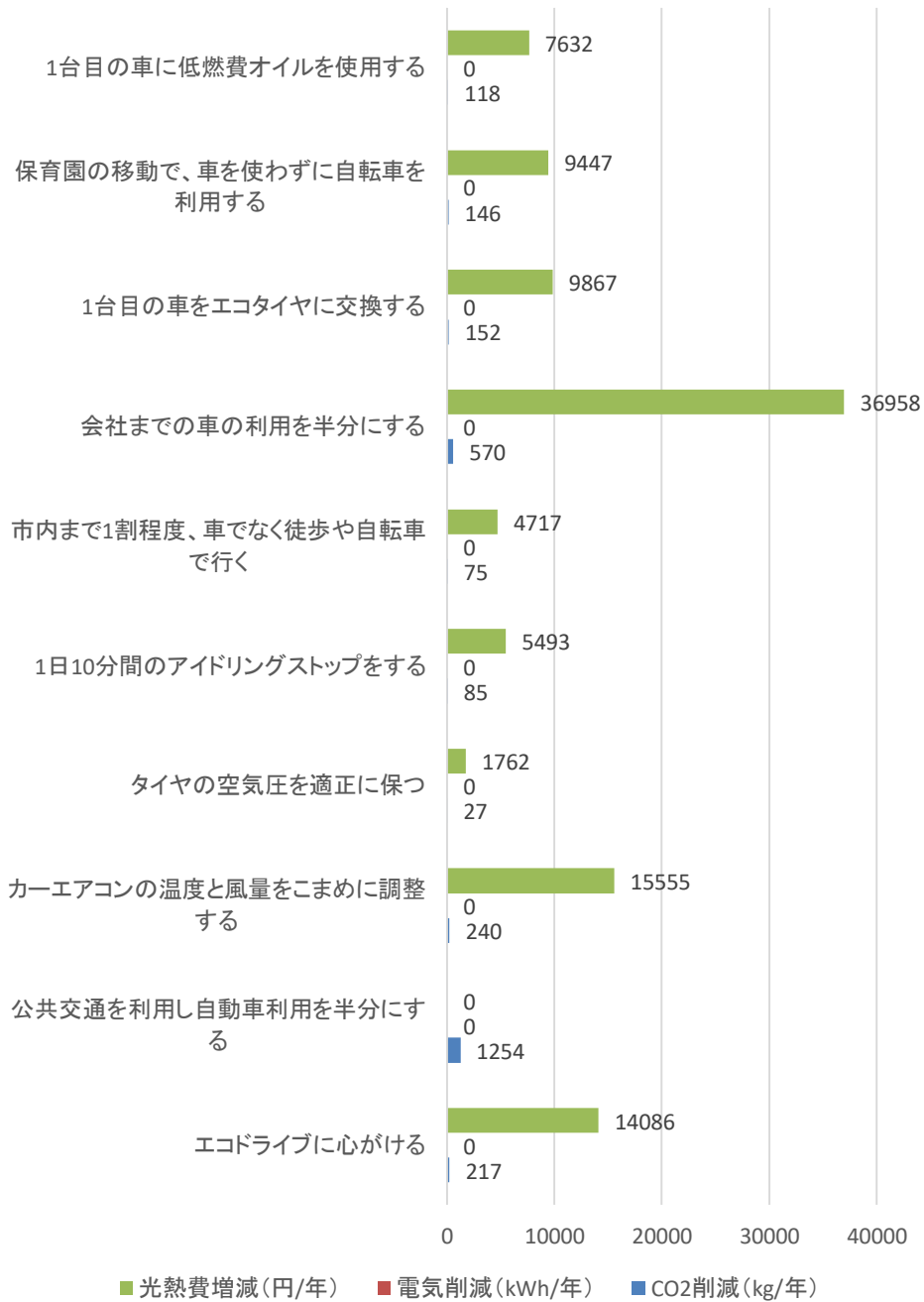
● 3-5. 個別省エネ対策の削減効果

- ・診断時に提案のあった各種省エネ対策の実行後の光熱費、CO2,電気代の削減効果。
- ・各対策を実行したときの数字は削減量を示した。

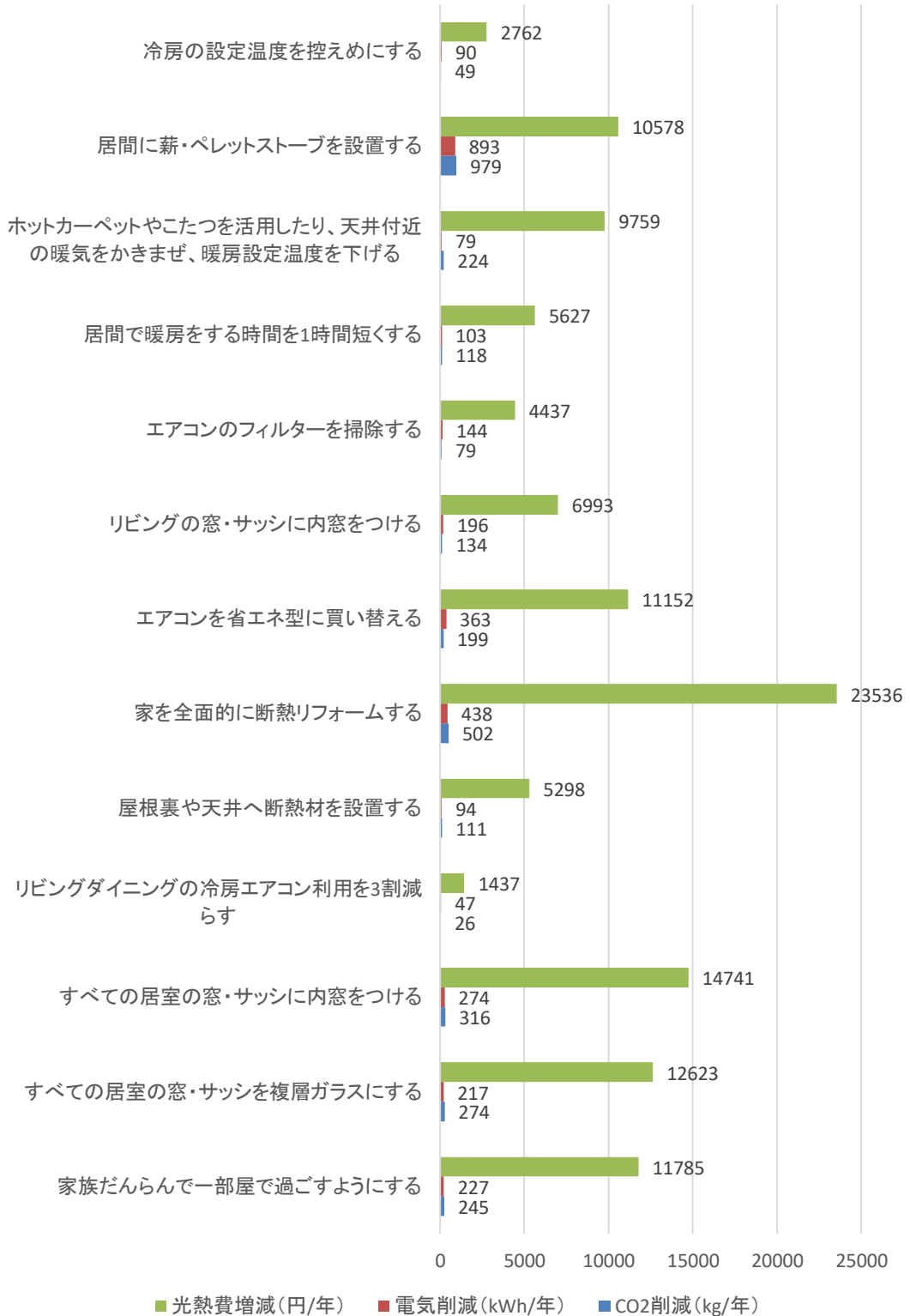
給湯節水



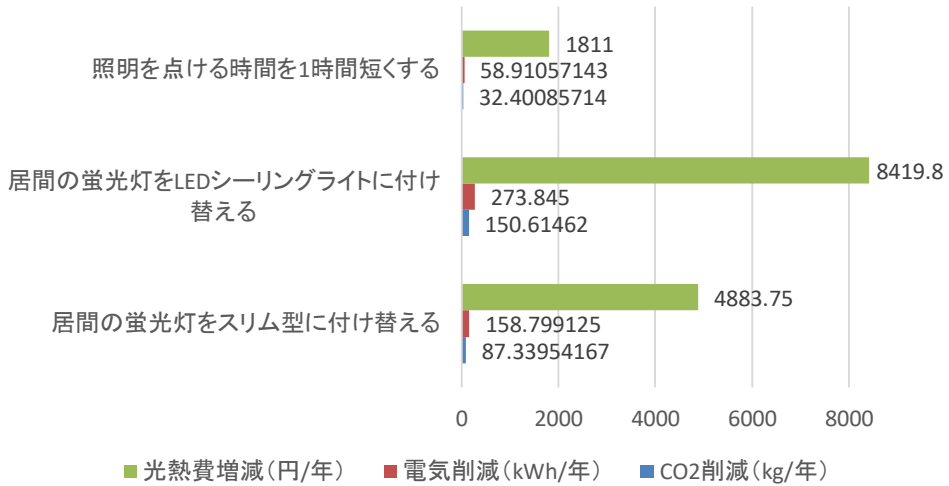
自家用車



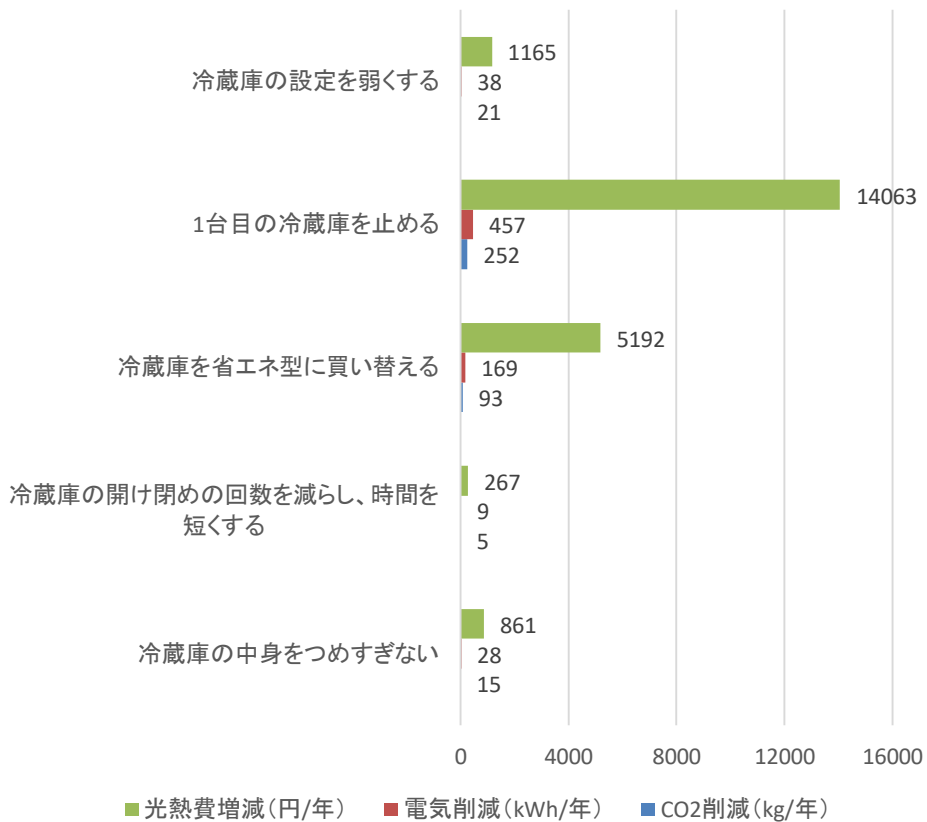
冷暖房



照明

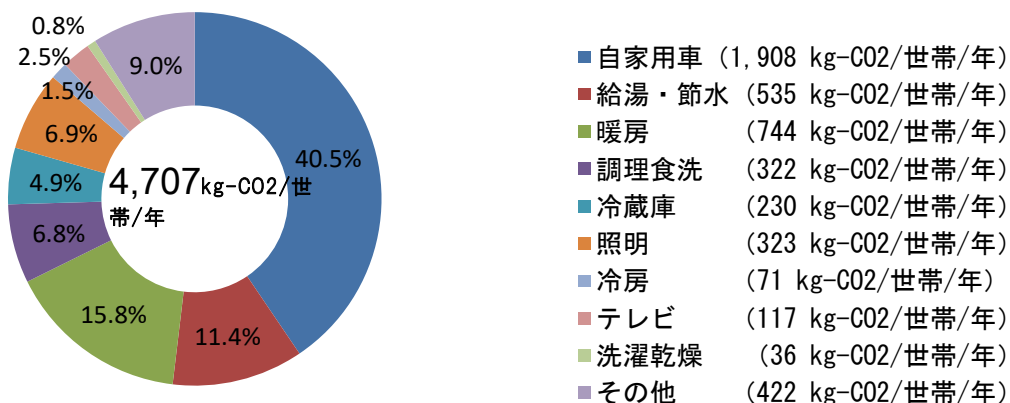


冷蔵庫

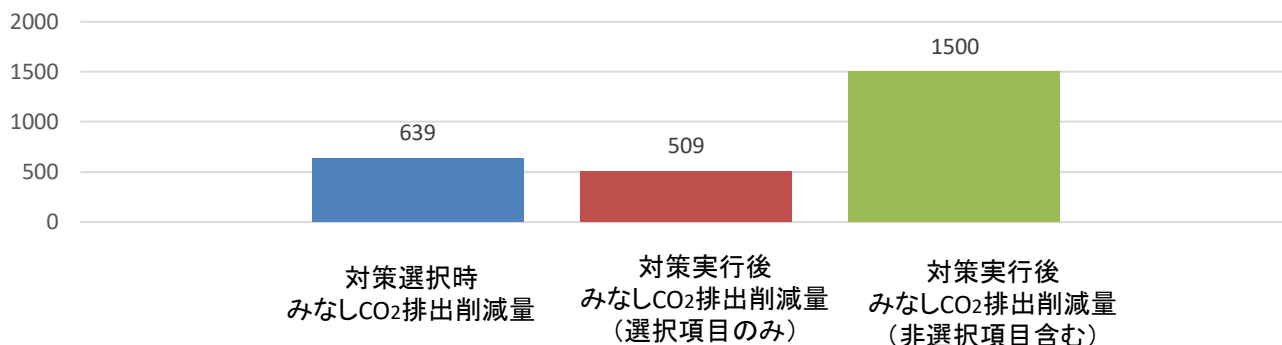


●3-6モニター世帯(10世帯)のCO2排出状況

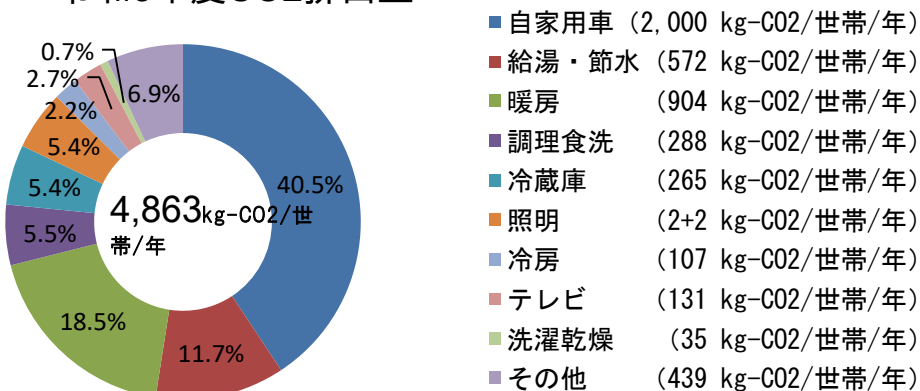
令和2年度CO2排出量



令和2年度診断時推定削減量



令和3年度CO2排出量



本年度受診世帯100嫌の軽金敵CO2排出量は6,573kg-CO2/世帯/年であり、モニター世帯平均は4,863kg-CO2/世帯/年とかなり排出量は少ない結果であった。

2年続けてうちエコ診断を家庭では日ごろからエコ意識が高いことが推察される。

うちエコ診断を継続して受診したモニター世帯は受診初年度のCO2排出量は4,707kg-CO2であったが2年目は4,863kg-CO2でわずかながら増加が見られた。

前年度の診断時事後アンケートから推定された削減量は対策実行後みなしCO2排出削減量(選択項目のみ)でも-500g-CO2なので、推定値から大きく後退となる結果であった。

これは、コロナ禍の中で他人との接触を避けるために自家用車による移動が多かったためと思われる。

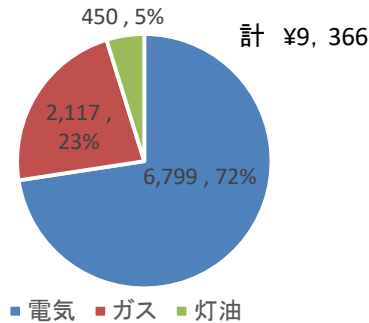
● 3-7モニター世帯の光熱費季節的変動

モニター世帯の1世帯あたりの光熱費割合の季節的変動を見ると電気代の占める割合が多いモニター世帯では冷暖房にエアコンを使用する世帯が多いためと推測できる。

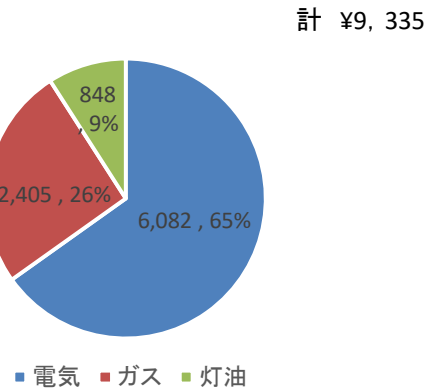
受診1年後での光熱費の割合の変化はほとんどなかった、これはエネルギーの使用形態に変化がなかったためと推察できる。

金額ベースでは1年後の方が各種エネルギー代が値上がりしているにもかかわらず提言傾向が見られた、うちエコ診断の効果が出ていると推察できる。

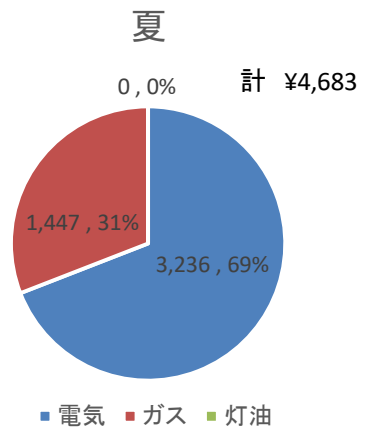
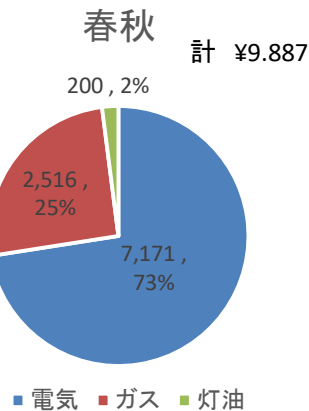
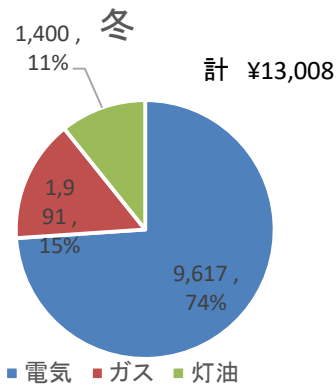
2020年月平均光熱費



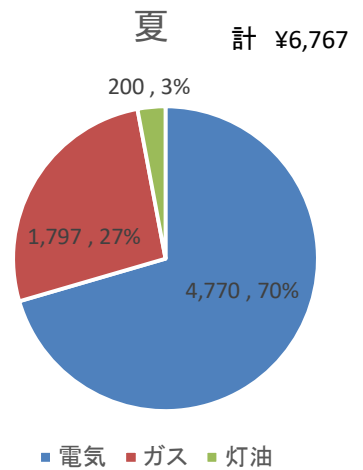
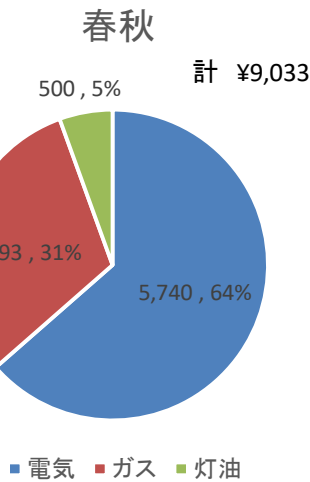
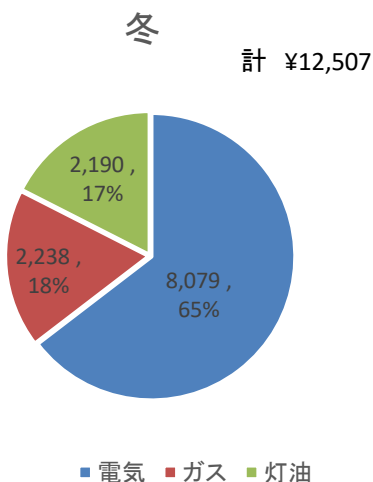
燃平均光熱費



2020年光熱費季節的変動



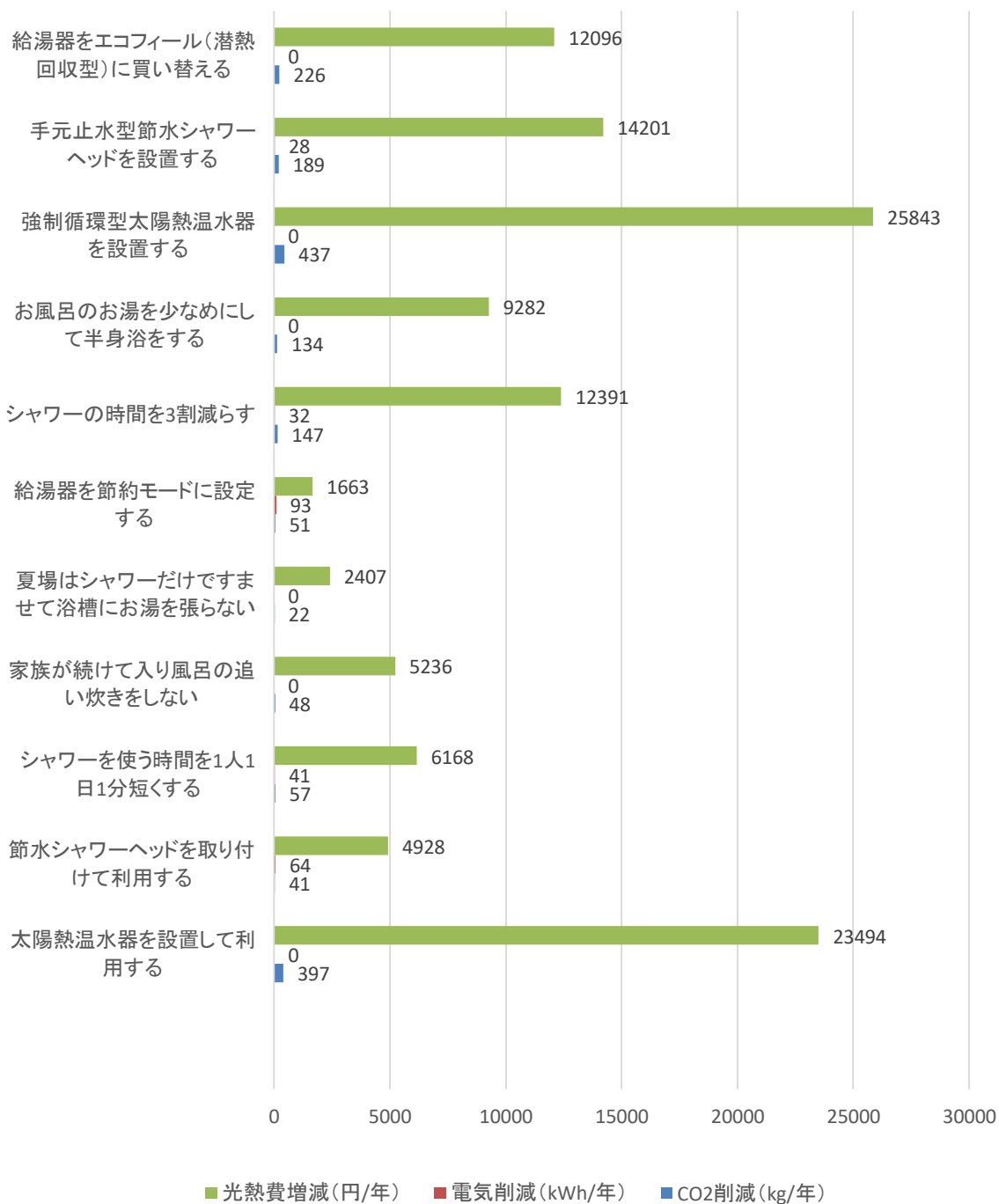
2021年光熱費季節的変動



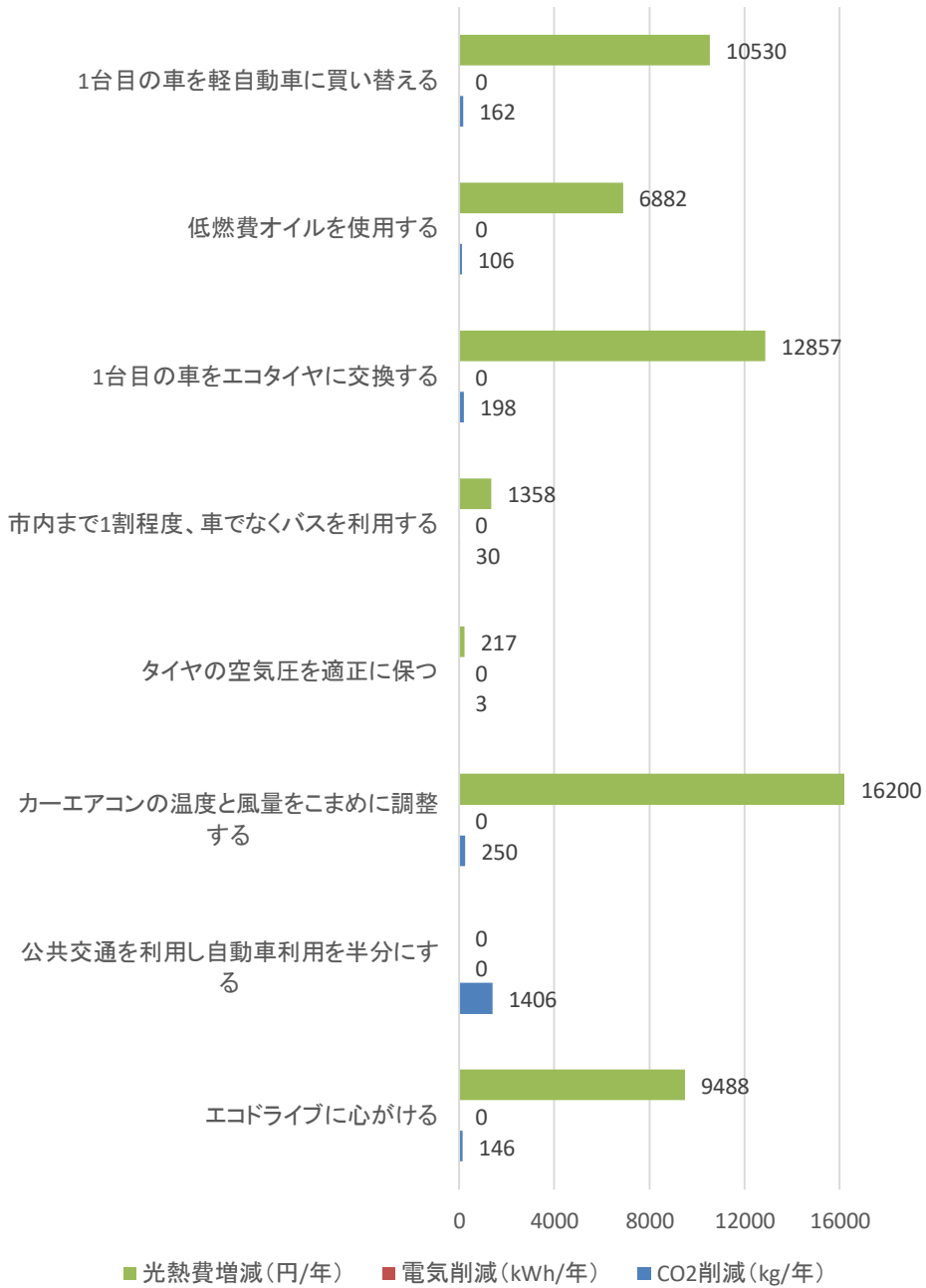
● 3-8モニター世帯での個別省エネ対策の削減効果

- ・診断時に提案のあった各種省エネ対策の実行後の光熱費、CO2,電気代の削減効果。
- ・各対策を実行したときの数字は削減量を示した。

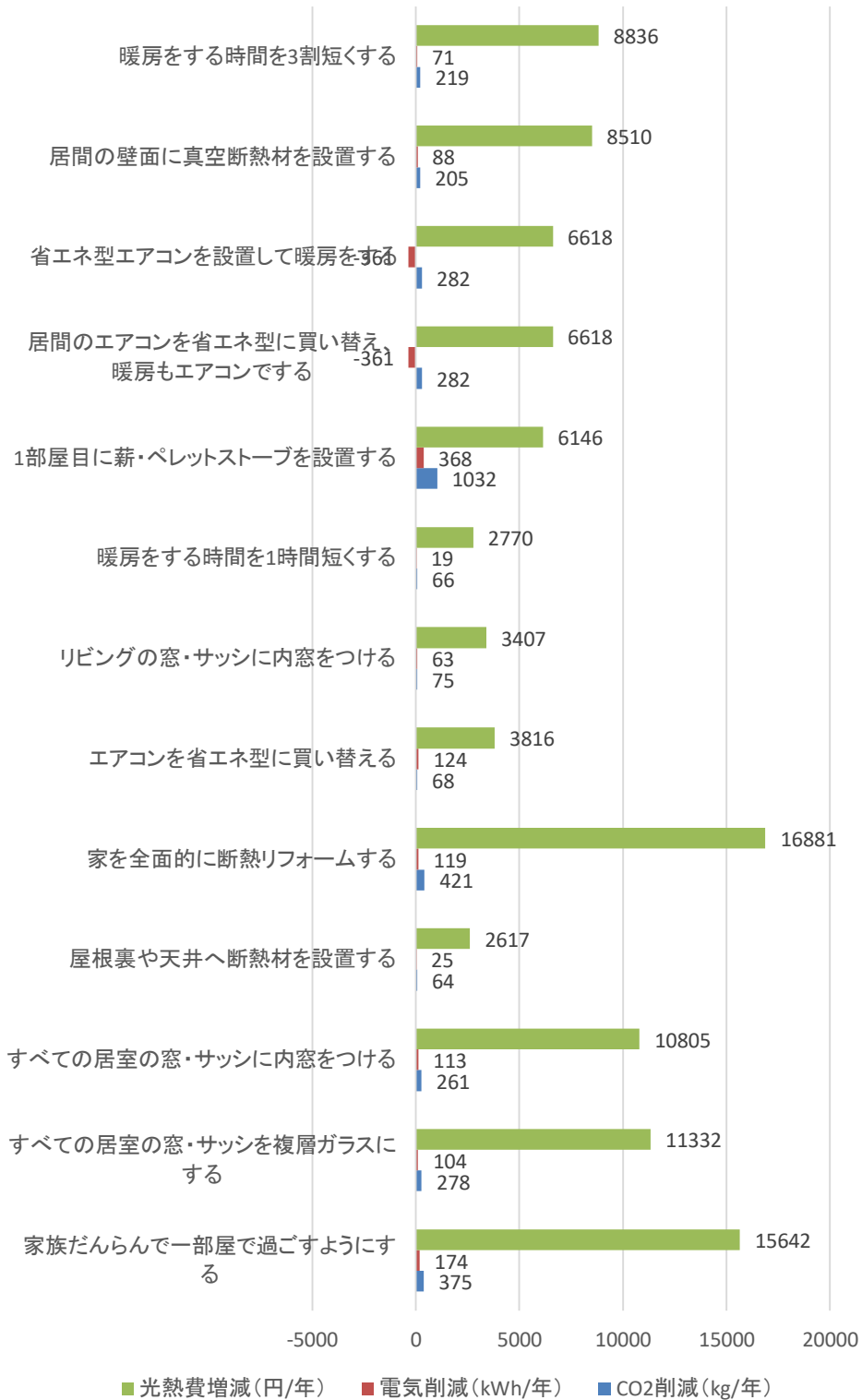
給湯節水



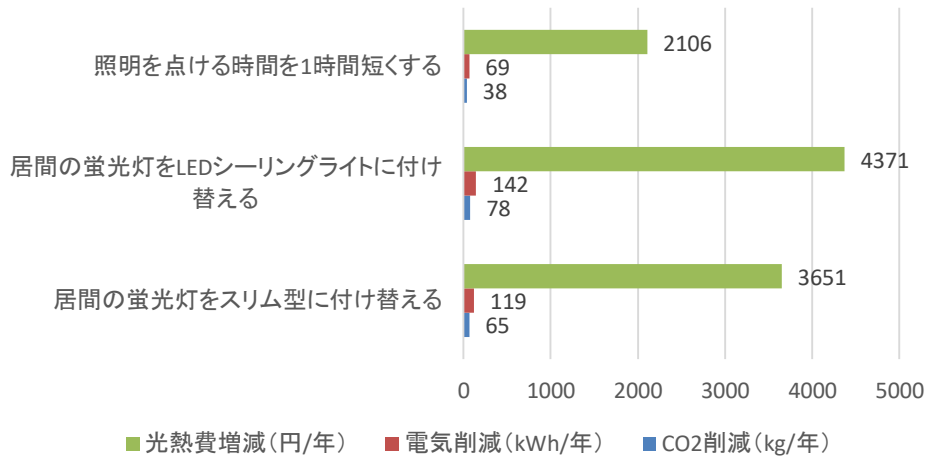
自家用車



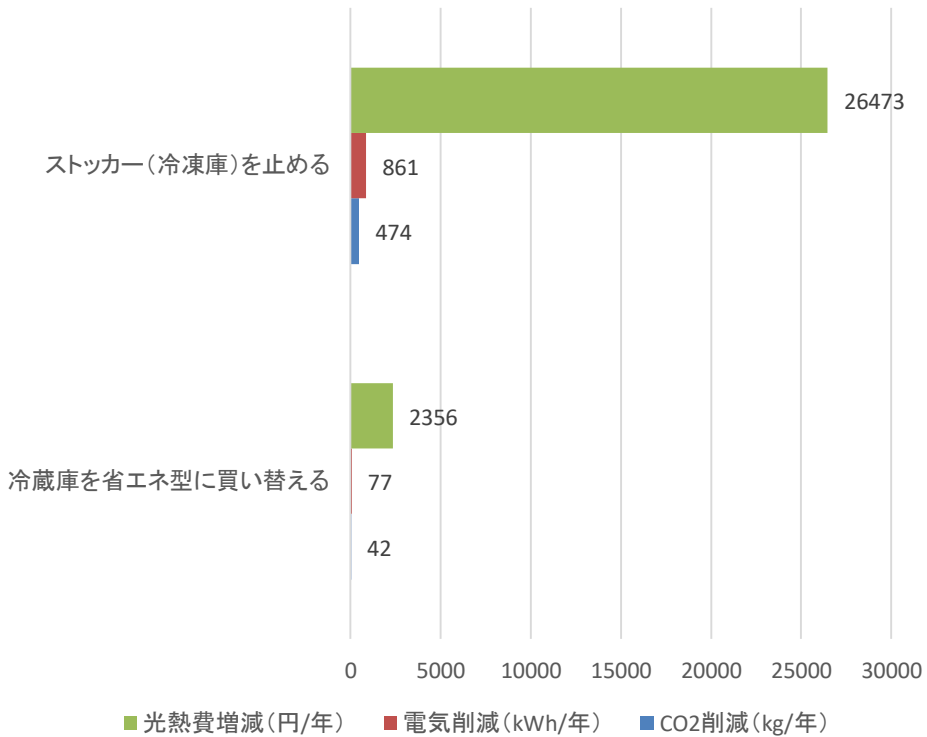
冷暖房



照明



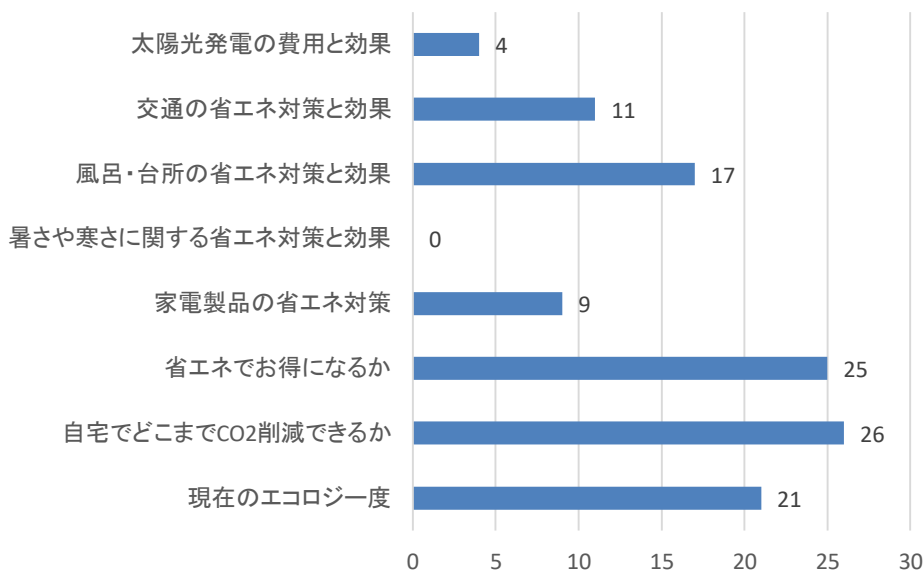
冷蔵庫



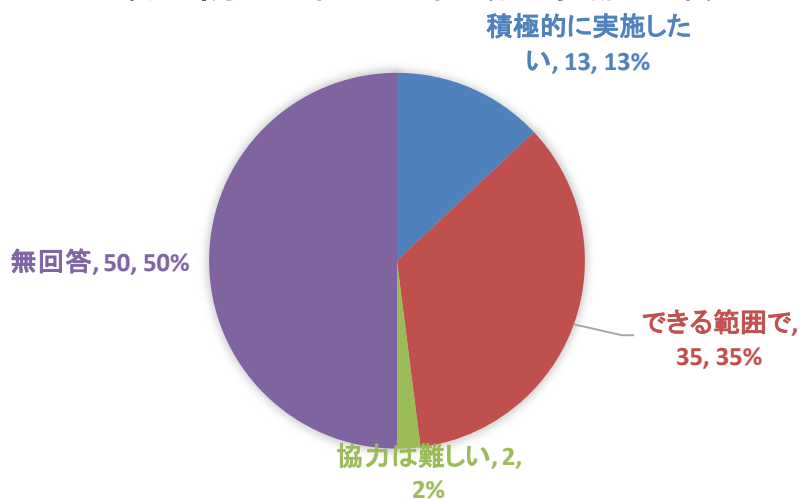
4. うちエコ診断で知りたいこと

- ・事前調査票で「うちエコ診断で知りたい内容」を知りたい項目を選択式で選ぶ方法(複数回答あり)で集計。
- ・温暖化防止、省エネ行動の実施意識では積極的に実施、出来る範囲でが約48%となった。

うちエコ診断で知りたいこと (件)



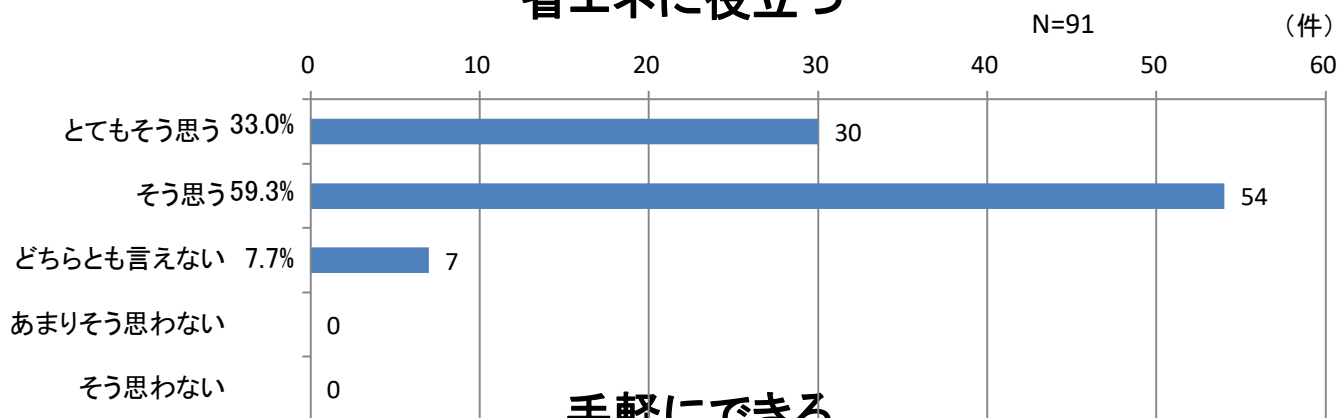
温暖化防止・省エネ行動の実施意識



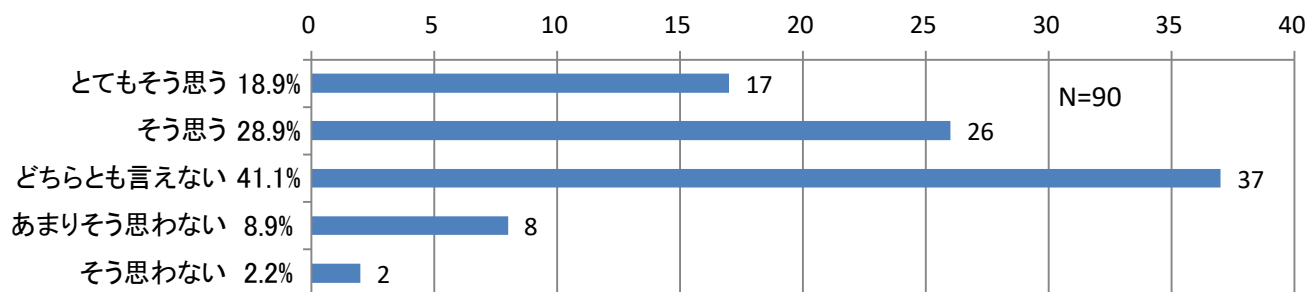
5. 満足度調査の結果

- ・うちエコ診断実施 約3か月後に、事後調査票により、対策の実施状況と併せて、満足度調査を行った。結果は以下のとおり。
- ・「省エネに役立つ」という質問に対しては、事後調査票提出世帯の89%から、「とてもそう思う」「思う」という評価をいただいた。

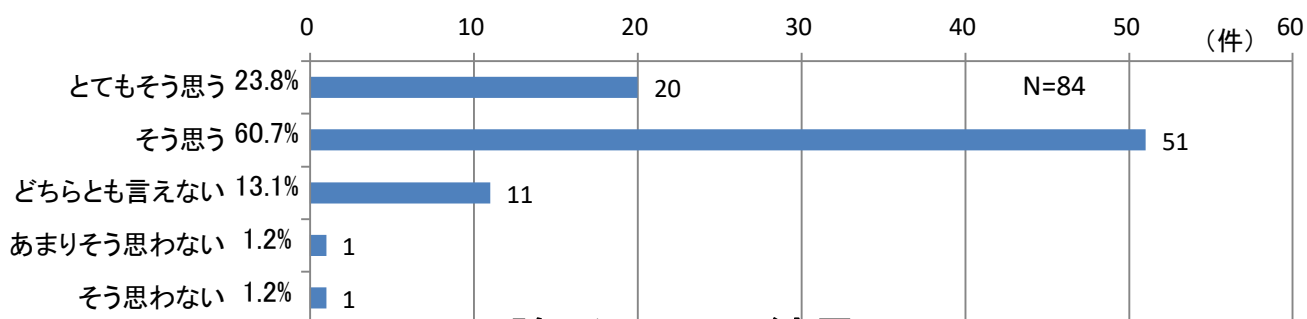
省エネに役立つ



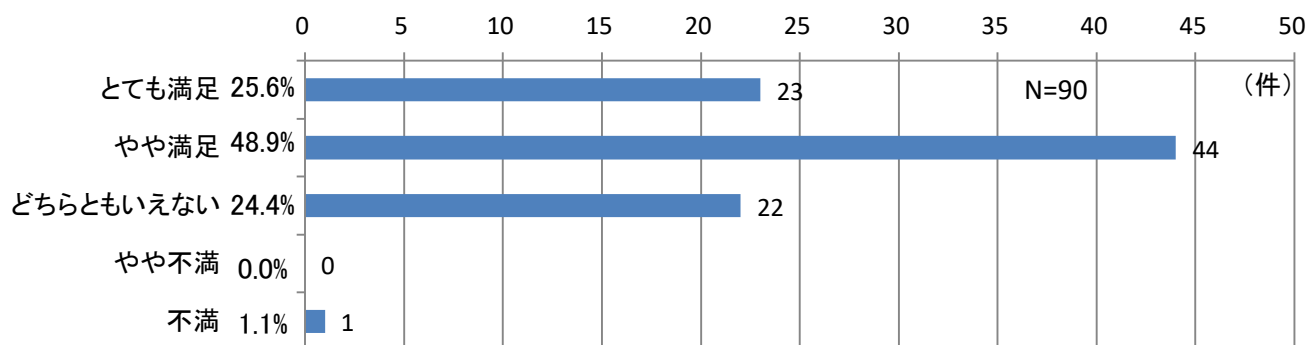
手軽にできる



省エネ意識が変わった



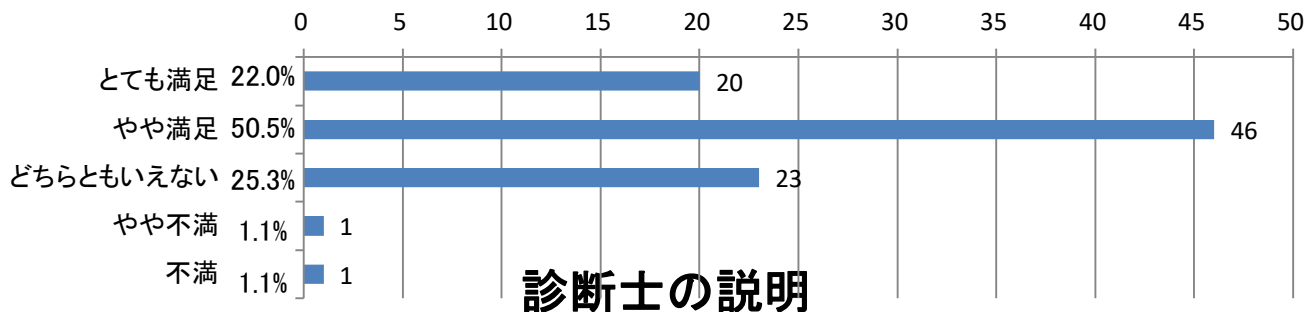
診断ソフトの結果



提案された内容

N=91

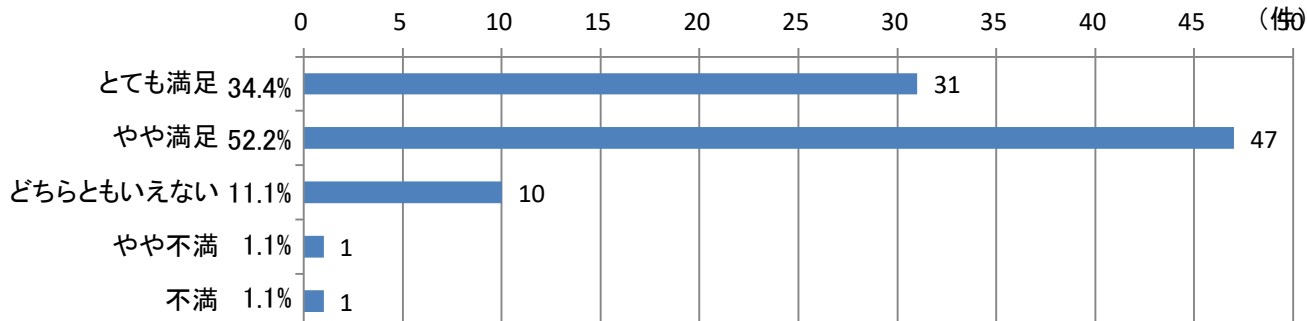
(件)



診断士の説明

N=90

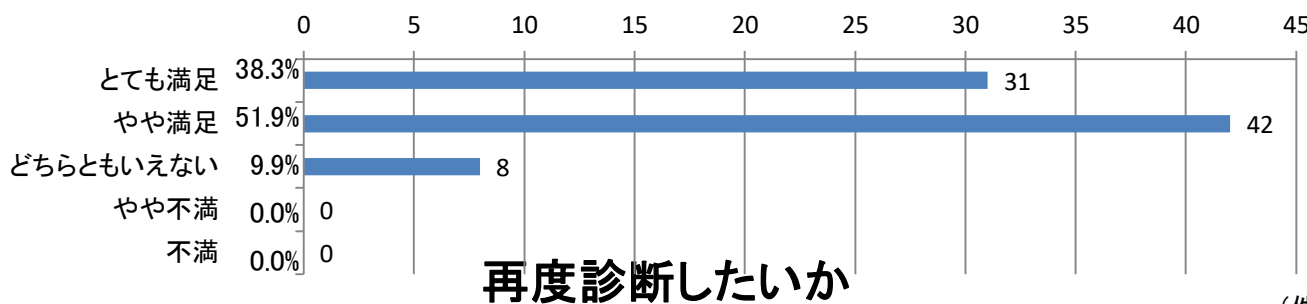
(件)



受付窓口の対応

N=81

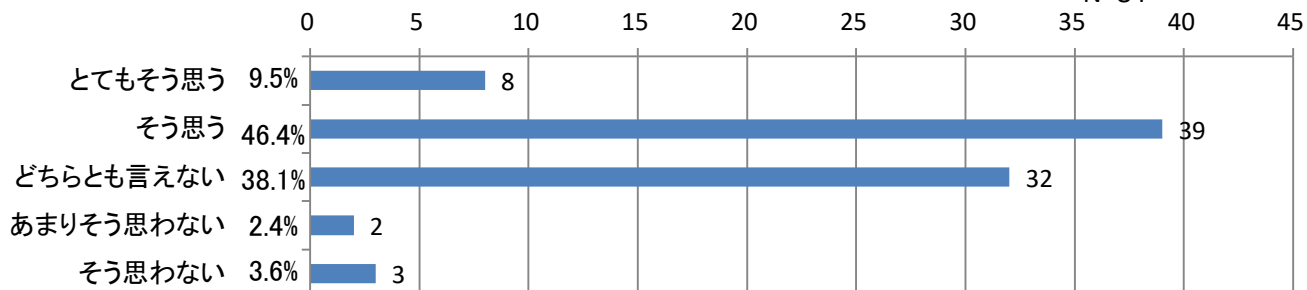
(件)



再度診断したいか

N=84

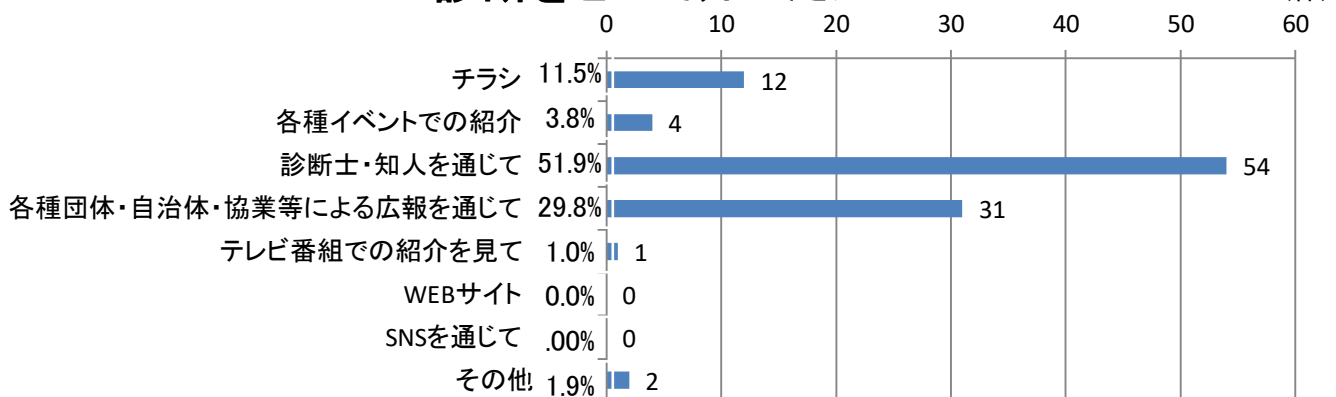
(件)



診断をどこで知ったか

N=104

(件)



事後調査での自由意見

- ・省エネ機器の買い替えは楊?かもしれませんが、すでに省エネ方の危機を設置していることが多い、家屋の一部回収、新規設置は高齢者には困難。
- ・アフターコロナを意識した診断項目が入っていると面白い。
- ・一度に完成しない「うちエコ」は継続する必要がある。そのためにも毎年診断医参加する必疎黄がある。ありがとうございました。
- ・高齢になるとそれなりに節電、節約、節水に努めている。しかし収入がないために、新たな改善をするのは財政的な面で無理がある。自助は無理な社会になっている。
- ・エコ診断を受けて大変満足しています。
- ・とても勉強になりました、ありがとうございました。
- ・うちエコ診断による省エネの輪をひろげCO2削減をさらに進めることが大切だと思います。
- ・我が家の省エネについて考える良い機会になりました。
- ・自分の生活の中でどのくらいエネルギーを使っているのかわかることができた。何をどういう風にすればどれくらいできるのか目安が分かった。
- ・あらめて省エネについて具体的に考えさせられてよかった。すぐにできる対応ばかりではないと思った。
- ・必要性は理解しているつもりでも、実際に行動に移すとなるとむずかしい。
- ・実行が難しいと思うものがあるが、小さなことから出来ることをしようと思います。
- ・今後の経済状況や補助金の政策的後押のタイミングで動きが変わるのではないかと思います。
- ・新築時には大いに取り入れるべきだが、途中からではお金がかかりなかなか取り入れられない。
- ・買い替え対策は費用がかかるので簡単にはできない。ライフスタイル対策は参考になりました。
- ・診断士の方の説明が分かりやすかったです、ありがとうございました。
- ・趣味などで車の選択があるので、すべての人にハイブリッドは難しい。茨城では車なしの生活は考えられない。

うちエコ診断 事前調査票

診断実施機関記入欄

コード			
送付日	/	返信日	/
診断士		診断日	/ : ~
		場所	

以下の設問について、ご回答をお願いいたします。

受診者ID		世帯人数	人
ご自宅住所	〒 -	(道・都・府・県)	(市・区・町・村)

■個人情報の取扱いについて： 事前調査票の情報は、診断結果のお知らせを目的とした利用に限定し、関係者以外の第三者への提供は一切いたしません。なお、本制度の全体的な結果、成果の取りまとめを行うため、情報の一部を統計処理することがございますが、個人が特定できる状態で外部に公表することは一切ございません。

設問1 世帯構成について

	10歳未満	10歳～19歳	20歳～59歳	60歳以上
男	人	人	人	人
女	人	人	人	人

設問2 診断にあたっての関心について

温暖化防止・省エネ行動の実施 (いずれか一つの□に✓)

積極的に実施したい できる範囲で 協力は難しい

うちエコ診断で知りたい内容 (あてはまるものすべての□に✓)

現在の自宅のエコロジー度 自宅ですべてCO₂を削減できるのか 省エネでお得になるのかどうか

家電製品の省エネ対策 (診断を希望する製品：)

暑さや寒さに関する省エネ対策と効果 風呂・台所の省エネ対策と効果 交通の省エネ対策と効果

太陽光発電の費用と効果 その他 ()

設問3 お住まいについて

家の造り	<input type="checkbox"/> 一戸建て <input type="checkbox"/> 集合 <input type="checkbox"/> その他	家の所有	<input type="checkbox"/> 持ち家 <input type="checkbox"/> 持ち家でない
屋根の日当たり	<input type="checkbox"/> よい <input type="checkbox"/> 少し陰る <input type="checkbox"/> 悪い	太陽熱温水器	<input type="checkbox"/> 利用している <input type="checkbox"/> 利用していない
太陽光発電	<input type="checkbox"/> 設置している () kW <input type="checkbox"/> 設置していない	太陽光発電の設置年	<input type="checkbox"/> 2010年度以前 <input type="checkbox"/> 2011年度 <input type="checkbox"/> 2012年度 <input type="checkbox"/> 2013年度 <input type="checkbox"/> 2014年度以降
延べ床面積	<input type="checkbox"/> 5坪 (15㎡) <input type="checkbox"/> 10坪 (30㎡) <input type="checkbox"/> 15坪 (50㎡) <input type="checkbox"/> 20坪 (65㎡) <input type="checkbox"/> 25坪 (80㎡) <input type="checkbox"/> 30坪 (100㎡) <input type="checkbox"/> 40坪 (130㎡) <input type="checkbox"/> 50坪 (165㎡) 以上 <input type="checkbox"/> 分からない		
建築年代	<input type="checkbox"/> 昭和52 (1977) 年以前 <input type="checkbox"/> 昭和53 (1978) 年～平成3 (1991) 年 <input type="checkbox"/> 平成4 (1992) ～平成12 (2000) 年 <input type="checkbox"/> 平成13 (2001) 年以降 <input type="checkbox"/> わからない		
断熱設計の配慮	<input type="checkbox"/> とても配慮した <input type="checkbox"/> 一定配慮した <input type="checkbox"/> 少し配慮した <input type="checkbox"/> 配慮しなかった <input type="checkbox"/> わからない		
断熱リフォーム箇所	<input type="checkbox"/> 窓 <input type="checkbox"/> 壁 <input type="checkbox"/> 天井 <input type="checkbox"/> 床		
窓の断熱	<input type="checkbox"/> 省エネ型複層ガラスか二重窓 <input type="checkbox"/> 通常の複層ガラス <input type="checkbox"/> 単板ガラス <input type="checkbox"/> わからない		

設問4 熱源について

ガスの種類	<input type="checkbox"/> 都市ガス <input type="checkbox"/> LPガス <input type="checkbox"/> 使っていない	料理用コンロの熱源	<input type="checkbox"/> ガス <input type="checkbox"/> 電気
お風呂の熱源	<input type="checkbox"/> ガス <input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> 灯油 <input type="checkbox"/> 薪・温泉	電気の夜間料金契約	<input type="checkbox"/> している <input type="checkbox"/> していない

設問5 電気・ガス・灯油代 (おおよその平均的な1カ月の金額) について

家で暖房や給湯などに灯油を使っていますか	<input type="checkbox"/> 使っている <input type="checkbox"/> 使っていない			
	購入電気代	売電気代 (発電) ※1	ガス代	灯油代※2
冬の1カ月の料金	円	円	円	円
春・秋の1カ月の料金	円	円	円	円
夏の1カ月の料金	円	円	円	円

※1 太陽光発電で発電している方のみ記入ください。

※2 灯油の季節毎の料金が不明な場合は、1年分の料金または量を以下のいずれかでお答えください。

A. 年間の灯油代がわかる場合	円/年
B. ホームタンクで購入している場合	タンク容量は リットルタンクで 回/年
C. ポリタンク (18L) で購入している場合	缶/年

設問6 部屋と冷暖房について

よく冷暖房する範囲は家のどの程度ですか？		<input type="checkbox"/> 家全体 <input type="checkbox"/> 半分くらい <input type="checkbox"/> 一部 <input type="checkbox"/> 一部屋のみ <input type="checkbox"/> 使わない		
日常的に使用している 暖房器具はどれです か？（あてはまるものす べての口に✓）	<input type="checkbox"/> エアコン <input type="checkbox"/> エアコン以外の電気暖房（電気ストーブ、セラミックファンヒータ、電熱床暖房等） <input type="checkbox"/> ガス暖房（ガスストーブ、ガス床暖房、ガスファンヒータ等） <input type="checkbox"/> 灯油暖房（石油ストーブ、石油ファンヒータ等） <input type="checkbox"/> 夜間蓄熱式暖房（床暖房、床設置型、電気蓄熱式セントラル等） <input type="checkbox"/> 温水暖房（温水セントラル、温水床暖房等） <input type="checkbox"/> 薪・木質ペレット <input type="checkbox"/> 部屋暖房を使わない（こたつやホットカーペットのみ）			
	冷暖房の使い方	※冷房しない場合は、冷房欄の記入不要	暖房	冷房
	設定温度は何℃ですか		℃	℃
	何カ月ぐらい冷暖房を使用しますか		ヶ月	ヶ月
	1日に何時間使いますか		時間	時間
暖房時にどのような服を着ていますか？		<input type="checkbox"/> かなり厚着 <input type="checkbox"/> 厚着 <input type="checkbox"/> 薄着 <input type="checkbox"/> 半袖		

設問7 部屋、家電製品について

	過ごすことの多い部屋名	部屋の広さ	設置エアコンの使用年数
1		畳	年
2		畳	年
3		畳	年
白熱電球を使っている場所はありますか？		<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
居間で利用している照明の種類		<input type="checkbox"/> 白熱球 <input type="checkbox"/> 蛍光灯 <input type="checkbox"/> 細管蛍光灯 <input type="checkbox"/> LED	
テレビを点けている時間	時間/日	ポット・ジャーの保温	<input type="checkbox"/> している <input type="checkbox"/> していない
衣類乾燥機の使用	<input type="checkbox"/> 毎日 <input type="checkbox"/> 2日に1回 <input type="checkbox"/> 週1~2回 <input type="checkbox"/> 月1~3回 <input type="checkbox"/> 使わない <input type="checkbox"/> 持っていない		
冷蔵庫・ストッカーの保有台数		台	
冷蔵庫・ストッ カーの使用年 数と大きさに ついて	種類	使用年数	定格内容量
	<input type="checkbox"/> 冷蔵庫 <input type="checkbox"/> ストッカー	年	リットル
	<input type="checkbox"/> 冷蔵庫 <input type="checkbox"/> ストッカー	年	リットル
	<input type="checkbox"/> 冷蔵庫 <input type="checkbox"/> ストッカー	年	リットル

設問8 お風呂・洗面について

給湯器は省エネ型ですか？（エコキュート、エコジョーズなど）		<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> わからない	
お風呂の使い方		夏の時期	夏以外の時期
	浴槽にお湯をためる日数	1週間あたり 日	1週間あたり 日
	家族全員でシャワーを使う時間の合計	1日あたり 分	1日あたり 分
洗面でお湯を使う期間	<input type="checkbox"/> 使わない <input type="checkbox"/> 2ヵ月 <input type="checkbox"/> 4ヵ月 <input type="checkbox"/> 6ヵ月 <input type="checkbox"/> 8ヵ月 <input type="checkbox"/> 10ヵ月 <input type="checkbox"/> 12ヶ月		

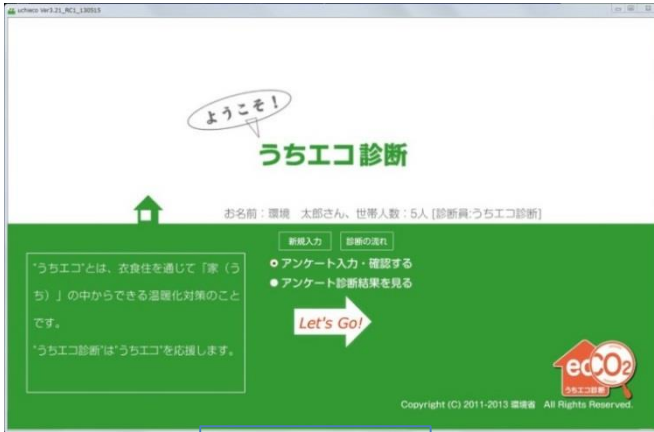
設問9 交通利用について

自家用車	<input type="checkbox"/> ガソリン車 <input type="checkbox"/> 軽油車 <input type="checkbox"/> 使っていない	車の保有台数	台
月平均燃料代	円 または		リットル
主に使う車の燃費	<input type="checkbox"/> 18km/L以上 <input type="checkbox"/> 13-17km/L <input type="checkbox"/> 10-12km/L <input type="checkbox"/> 7-9km/L <input type="checkbox"/> 6km/L以下 <input type="checkbox"/> わからない		
車を使用する主な行き先	どの程度、自家用車を使いますか		片道距離 (km)
1ヶ所目	<input type="checkbox"/> 毎日 <input type="checkbox"/> 週5回 <input type="checkbox"/> 週2-3回 <input type="checkbox"/> 週1回 <input type="checkbox"/> 月2回 <input type="checkbox"/> 月1回		km
2ヶ所目	<input type="checkbox"/> 毎日 <input type="checkbox"/> 週5回 <input type="checkbox"/> 週2-3回 <input type="checkbox"/> 週1回 <input type="checkbox"/> 月2回 <input type="checkbox"/> 月1回		km
3ヶ所目	<input type="checkbox"/> 毎日 <input type="checkbox"/> 週5回 <input type="checkbox"/> 週2-3回 <input type="checkbox"/> 週1回 <input type="checkbox"/> 月2回 <input type="checkbox"/> 月1回		km

以上で終了です。ありがとうございました。

うちエコ診断士は、「うちエコ診断ソフト」を使用して、受診世帯とコミュニケーションをとりながら診断を行います。

- 1) 診断当日までに、診断士は、事前調査票の内容を「うちエコ診断ソフト」に入力し、受診世帯の現状を把握したうえで、対策やその効果をシミュレーションした上で診断にあたります。
- 2) 診断当日、診断士は「うちエコ診断ソフト」を使用しながら、どこからどのくらいのCO2排出をしているかをみていきます。
- 3) さらに、受診世帯のライフスタイルや、住宅の状況に合わせて、効果が見込まれ取り組むことができる省CO2・省エネ対策をその場で対案します。
- 4) 診断後は、事後調査票にて、受診者の対策の実施状況・意識の変化等を調査します。
※平成28年度 うちエコ診断では、「うちエコ診断ソフト」 ver.3.32b, ver3.33 を使用した。



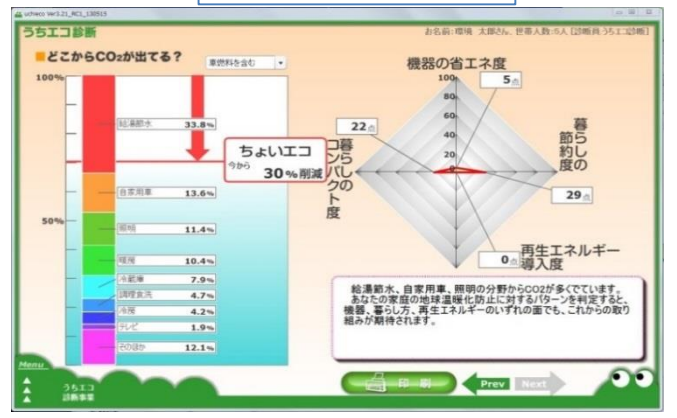
スタート画面



メニュー一覧画面



対策検討画面



排出内訳画面



平均比較画面



目標設定画面

事後調査票(例)

環境省「うちエコ診断」提案後の取り組み状況等についての調査(事後調査票)

問1 「I 買い替えの対策に関連する項目」と「II ライフスタイルの対策に関連する項目」について、それぞれお答えください。

I 買い替えの対策に関連する項目

番号	分野	あなたの家庭で効果的な買い替え対策	a. 診断時の選択※1	b.うちエコ診断受診後に新たに以下の対策を実行されましたか？ 当てはまる番号に1つ○をつけてください。			c.診断時に選択した対策を「実行していない」場合、主な理由を以下の空欄にお書きください。
				1. 実行した	2. 近く実行する予定	3. 実行していない	
1	暖房	すべての居室の窓・サッシに内窓をつける	○	1	2	3	
2	冷蔵庫	冷蔵庫を省エネ型に買い替える	○	1	2	3	
3	部屋冷暖房	居間のエアコンを省エネ型に買い替える	○	1	2	3	
4	全体	屋根に3.6kWの太陽光発電装置を設置する		1	2	3	
5	給湯節水	給湯器をエコキュートに買い替える		1	2	3	
6	暖房	家を全面的に断熱リフォームする		1	2	3	
7	自家用車	1台目の車を燃費のいい車に買い替える		1	2	3	
8	暖房	すべての居室の窓・サッシを複層ガラスにする		1	2	3	
9	給湯節水	強制循環型太陽熱温水器を設置する		1	2	3	
10	給湯節水	太陽熱温水器を設置して利用する		1	2	3	
11	給湯節水	給湯器をエコフィール（潜熱回収型）に買い替える		1	2	3	
12	全体	見える化装置を設置する		1	2	3	

※1 診断時に選択いただいた対策(○)以外にも、効果のあると思われる対策を掲載しています。もし、すでに実行された、または近く実行の予定がある対策がありましたら、b欄の1～2に○をつけてください。

II ライフスタイルの対策に関連する項目

番号	分野	あなたの家庭で効果的なライフスタイルの対策	a. 診断時の選択	b.うちエコ診断受診後に新たに以下の対策を実行されましたか？ 当てはまる番号に1つ○をつけてください。			c.診断時に選択した対策を「実行していない」場合、主な理由を以下の空欄にお書きください。
				1. 常に実行している	2. 2回に1回は実行している	3. 実行していない	
1	自家用車	市役所までの車の利用を半分にする	○	1	2	3	
2	部屋冷暖房	居間の冷房で、扇風機を使いエアコン利用を3割減らす	○	1	2	3	
3	部屋冷暖房	居間の冷房で、すだれ等を使い日射をカットする	○	1	2	3	
4	暖房	家族だんらんで一部屋で過ごすようにする		1	2	3	
5	給湯節水	お風呂のお湯を少なめにして半身浴をする		1	2	3	
6	自家用車	会社までの車の利用を半分にする		1	2	3	
7	給湯節水	家族が続けて入り風呂の追い炊きをしない		1	2	3	
8	自家用車	エコドライブに心がける		1	2	3	

※2 診断時に選択いただいた対策(○)以外にも、効果のあると思われる対策を掲載しています。もし、すでに実行された、または近く実行の予定がある対策がありましたら、b欄の1～2に○をつけてください。

次ページに続きます。

前のページからの続きです。

問2 診断で提案させていただいた対策に取り組まれたことで、うちエコ診断をどう思いましたか？

以下に挙げる各項目(A)～(C)について、当てはまる番号に1つ○をつけてください。

	1. とても 思う	2. そう 思う	3. どちら も言え ない	4. あまり 思わ ない	5. そう 思わ ない
(A)省エネに役立つ	1	2	3	4	5
(B)手軽にできる	1	2	3	4	5
(C)省エネ意識が変わった	1	2	3	4	5

問3 うちエコ診断受診後の満足度はいかがでしょうか？以下に挙げる各項目(A)～(D)について、

当てはまる番号に1つ○をつけてください。

	1. とても 満足	2. やや 満足	3. どちら も言え ない	4. やや 不満	5. 不 満
(A)診断ソフト	1	2	3	4	5
(B)提案された内容	1	2	3	4	5
(C)診断士の説明	1	2	3	4	5
(D)受付窓口の対応	1	2	3	4	5

問4 うちエコ診断を再度受診したいと思いますか？当てはまる番号に1つ○をつけてください。

	1. とても 思う	2. そう 思う	3. どちら も言え ない	4. あまり 思わ ない	5. そう 思わ ない
再度受診したい	1	2	3	4	5

問5 今回受診するにあたってうちエコ診断をどこでお知りになりましたか？当てはまる番号に○をつけてください。(複数回答可)

1. チラシ
2. 各種イベント会場での紹介
3. 診断士・知人等を通じて
4. 各種団体・自治体・企業等による広報を通じて
5. テレビ番組での紹介を見て
6. WEB サイト（うちエコ診断ポータルサイト、各診断実施機関 WEB サイト等）
7. SNS（Facebook、Twitter、mixi 等）を通じて
8. その他（ ）

問6 その他、診断に関するご意見や気になった点等ございましたら、以下の空欄にお書きください。今後の診断事業の参考にさせていただきます。(特に問2～4で4又は5を選ばれた方は理由をお書きください。)

ご協力ありがとうございました。